

2013年
県民アンケート調査報告書
(県民生活に関する意識調査)

[単純集計]

平成25年8月
熊本県

目 次

I 調査の概要	1
1 調査目的	1
2 調査項目	1
3 調査設計	1
4 調査対象者の抽出	2
5 報告書利用に当たっての留意事項	2
II 調査結果	5
1 調査回答者の属性	5
2 調査結果(グラフ)	7
(1) 農林水産業・食の安全安心について	7
(2) 環境について	10
(3) 交通渋滞について	11
(4) 人権について	12
(5) ハンセン病問題について	13
(6) 男女共同参画について	14
(7) 労働・雇用対策について	15
(8) 健康について	17
(9) 地域医療について	18
(10) 認知症について	19
(11) 終末期医療について	20
(12) 臓器移植について	21
(13) やさしいまちづくりについて	21
(14) 障がい者施策について	23
(15) 子育て・家庭教育について	24
(16) 治安について	27
(17) 消費者教育について	28
(18) 防災について	29
(19) 熊本県の文化について	30
(20) 道州制について	31
(21) 全国豊かな海づくり大会について	33
(22) 広報について	34
3 集計表	35
4 調査票	51

I 調査の概要

1 調査目的

この調査（県民生活に関する意識調査）は、個々の政策課題に関する県民の意識について調査し、今後の本県の政策立案等に必要な基礎資料を得ることを目的とするものです。

2 調査項目

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| (1) 農林水産業・食の安全安心について | [問 1、2、3-1、3-2、4、5] |
| (2) 環境について | [問 6、7] |
| (3) 交通渋滞について | [問 8] |
| (4) 人権について | [問 9] |
| (5) ハンセン病問題について | [問 10、11] |
| (6) 男女共同参画について | [問 12] |
| (7) 労働・雇用対策について | [問 13、14] |
| (8) 健康について | [問 15、16] |
| (9) 地域医療について | [問 17、18] |
| (10) 認知症について | [問 19] |
| (11) 終末期医療について | [問 20、21] |
| (12) 臓器移植について | [問 22] |
| (13) やさしいまちづくりについて | [問 23-1、23-2、24] |
| (14) 障がい者施策について | [問 25、26] |
| (15) 子育て・家庭教育について | [問 27、28、29、30、31、32] |
| (16) 治安について | [問 33、34、35] |
| (17) 消費者教育について | [問 36-1、36-2] |
| (18) 防災について | [問 37、38] |
| (19) 熊本県の文化について | [問 39、40] |
| (20) 道州制について | [問 41、42、43] |
| (21) 全国豊かな海づくり大会について | [問 44] |
| (22) 広報について | [問 45] |

3 調査設計

- | | |
|------------|-------------------------------------|
| (1) 調査時期 | 平成 25 年 5 月 15 日（水）～29 日（水）（15 日間） |
| (2) 調査対象者等 | 県内在住の満 20 歳以上の男女 1,500 名（無作為抽出、郵送法） |
| (3) 回収結果 | 有効回答者数 827（回収率：55.1%） |

4 調査対象者の抽出

県内全市町村の満 20 歳以上男女の人口構成比により標本数 1,500 を按分して、市町村ごとの標本数を決定し、各市町村の住民基本台帳に基づき調査対象者を無作為抽出しました。

※人口は、熊本県推計人口調査結果（年報）（平成 24 年 10 月 1 日現在。県統計調査課）を使用。

5 報告書利用に当たっての留意事項

- (1) 過去の調査（2011 年、2012 年）と比較可能な設問については、過去の調査結果を併せて示しています。
- (2) 各設問中の「n」の数値は、各調査年度における、無回答を除いた回答者総数を示しています。
- (3) 集計表中の区分は次のとおりです。
 - 「除無」：無回答を除いた割合
 - 「SA」(Single Answer)：単一回答
 - 「MA」(Multiple Answer)：複数回答
 - 「MT」(Multiple Total)：複数回答における割合の合計
- (4) 小数点以下第二位の四捨五入により各項目の合計が 100.0% とならない場合があるため、最多の項目において端数処理しています。
- (5) 今回調査の回答者の男女別、年代別、居住地域別の内訳は、次の表のとおりですが、実際の人口構成と差異があります。質問内容によっては、男女や年代の違いによる影響を受けることも考えられます。

〔回答者の男女別、年代別、居住地域別の内訳〕

男女別

	実際の県人口		調査回答者		差異
	人数	構成比(A)	人数	構成比(B)	(B) - (A)
男性	674,663	46.0%	354	43.8%	-2.2%
女性	793,087	54.0%	454	56.2%	2.2%
合計	1,467,750	100.0%	808	100.0%	

年代別

	実際の県人口		調査回答者		差異
	人数	構成比(C)	人数	構成比(D)	(D) - (C)
20～29歳	171,556	11.7%	54	6.7%	-5.0%
30～39歳	214,883	14.6%	122	15.1%	0.5%
40～49歳	213,972	14.6%	104	12.9%	-1.7%
50～59歳	241,154	16.4%	137	17.0%	0.6%
60～69歳	257,452	17.6%	209	25.9%	8.3%
70歳以上	368,733	25.1%	181	22.4%	-2.7%
合計	1,467,750	100.0%	807	100.0%	

居住地域別

	実際の県人口		調査回答者		差異
	人数	構成比(E)	人数	構成比(F)	(F) - (E)
熊本市	592,909	40.4%	332	41.2%	0.8%
宇城	89,349	6.1%	52	6.4%	0.3%
玉名	136,582	9.3%	75	9.3%	0.0%
鹿本	44,777	3.0%	24	3.0%	0.0%
菊池	139,504	9.5%	62	7.7%	-1.8%
阿蘇	55,983	3.8%	27	3.3%	-0.5%
上益城	71,300	4.9%	34	4.2%	-0.7%
八代	117,644	8.0%	73	9.0%	1.0%
芦北	41,855	2.9%	25	3.1%	0.2%
球磨	75,335	5.1%	45	5.6%	0.5%
天草	102,512	7.0%	58	7.2%	0.2%
合計	1,467,750	100.0%	807	100.0%	

※実際の県人口は、熊本県推計人口調査結果報告（年報）（平成24年10月1日現在。県統計調査課）を使用。

〔居住地域の区分〕

熊本市	
宇城	宇土市、宇城市、美里町
玉名	荒尾市、玉名市、玉東町、和水町、南関町、長洲町
鹿本	山鹿市
菊池	菊池市、合志市、大津町、菊陽町
阿蘇	阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村、西原村
上益城	御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町
八代	八代市、氷川町
芦北	水俣市、芦北町、津奈木町
球磨	人吉市、錦町、あさぎり町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、五木村、山江村、球磨村
天草	天草市、上天草市、苓北町

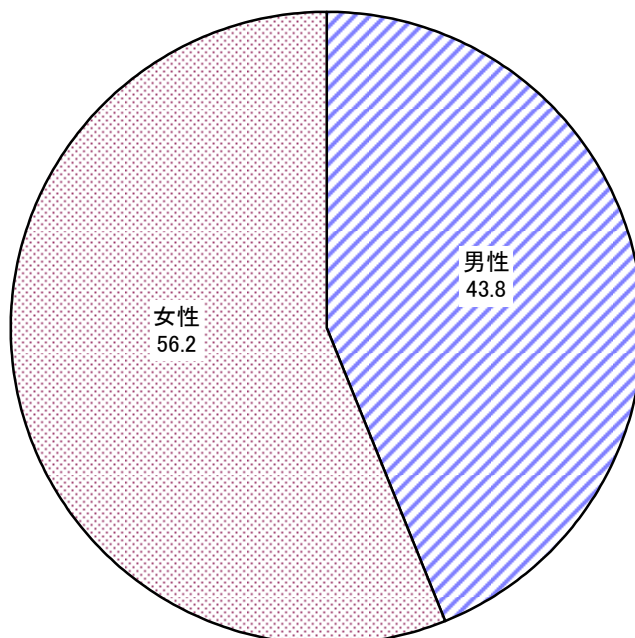
Ⅱ. 調査結果

1. 調査回答者の属性

① 性別

(SA)

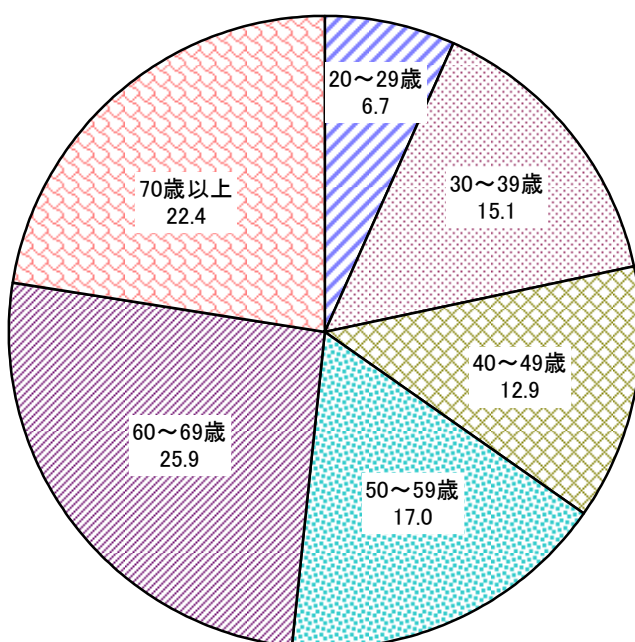
全体 (n=808)



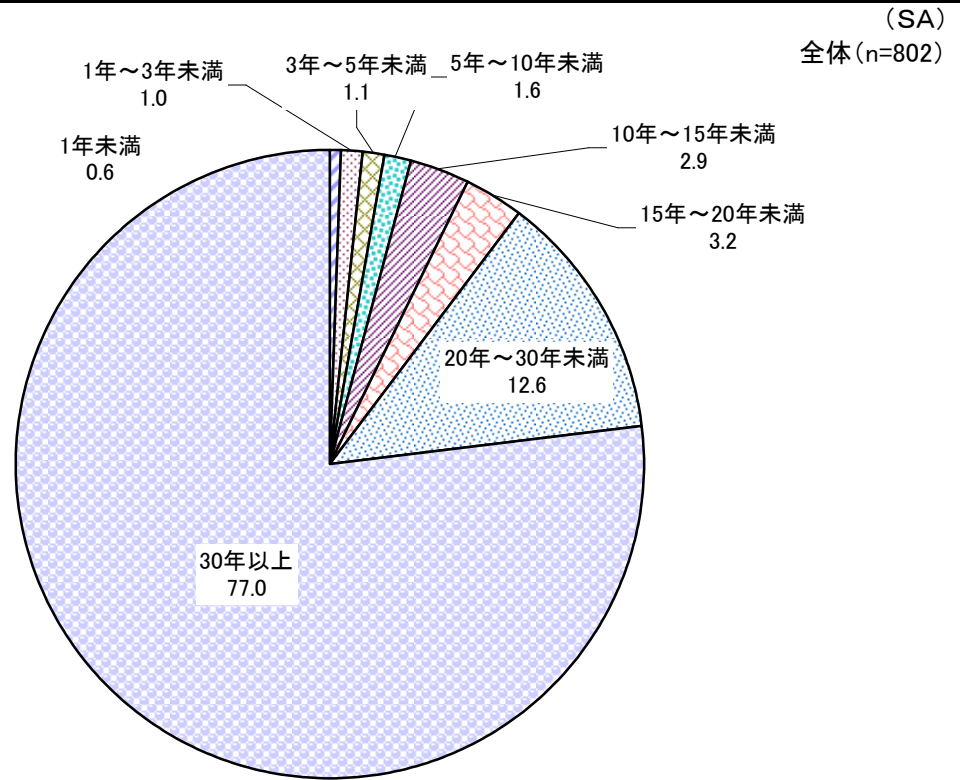
② 年代

(SA)

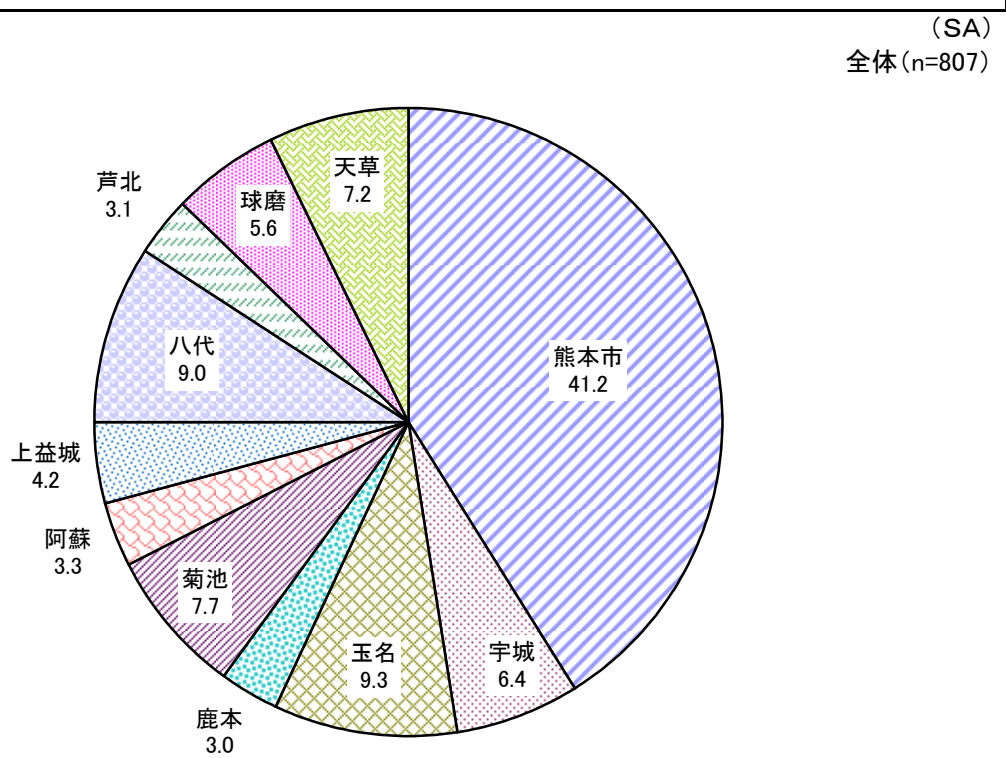
全体 (n=807)



③ 熊本県での通算居住年数



④ 居住地(地域別)

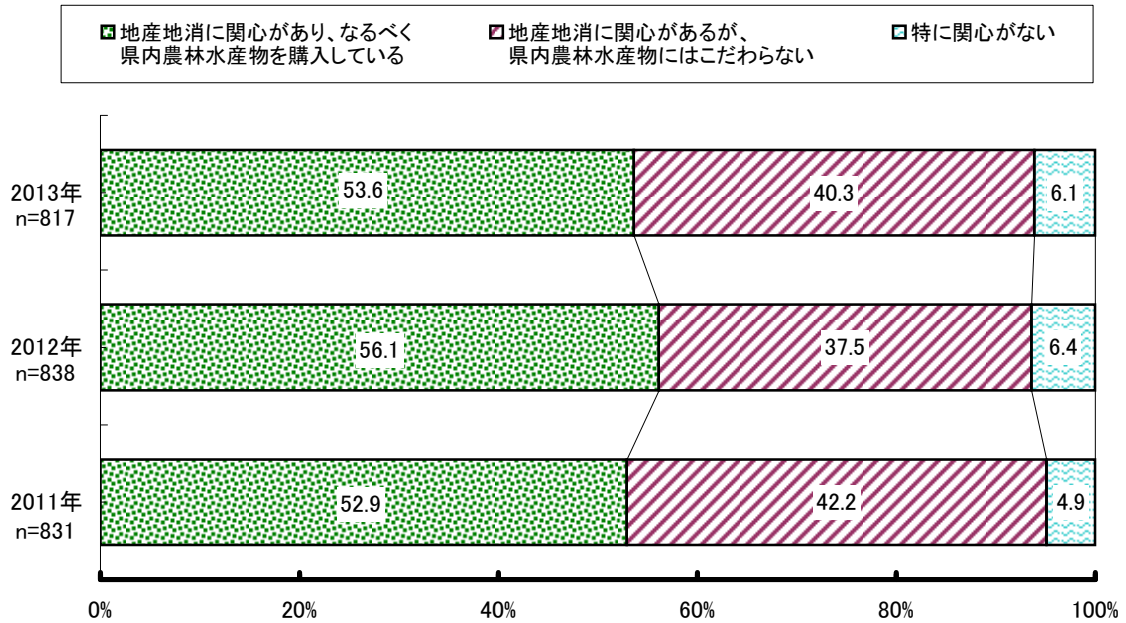


2. 調査結果(グラフ)

(1) 農林水産業・食の安全安心について

問1 あなたは、地域で生産されたものを地域で消費する「地産地消」に関心がありますか。また、県内でできた農林水産物(または加工品)を購入(またはレストランなどで注文)していますか。

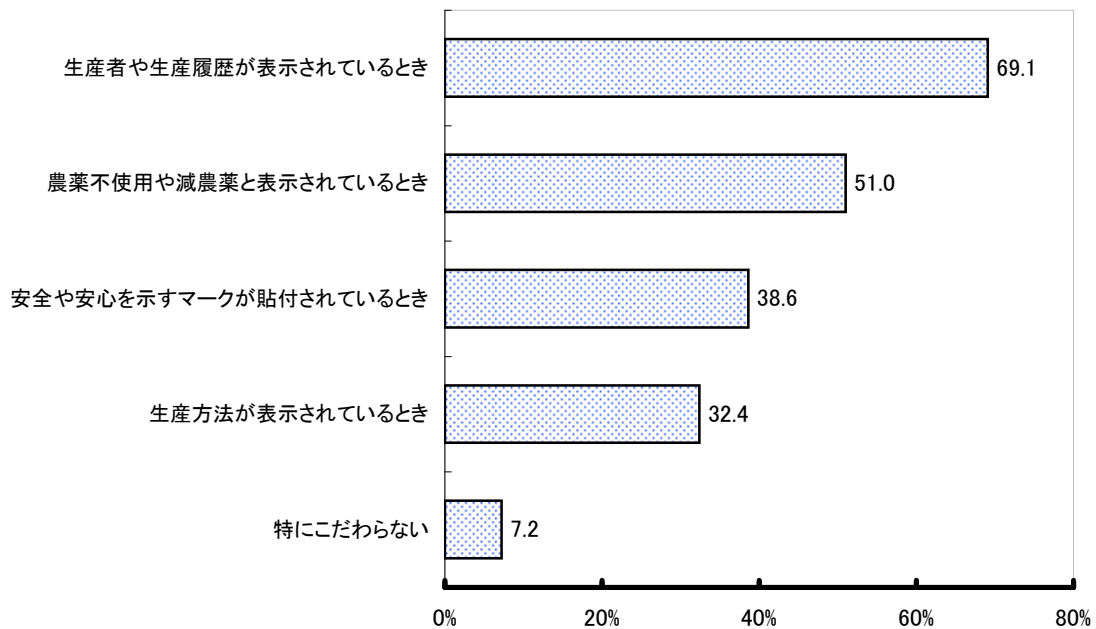
(SA)



問2 あなたは、どのようなときに県産の農産物が安全・安心だと思いますか。

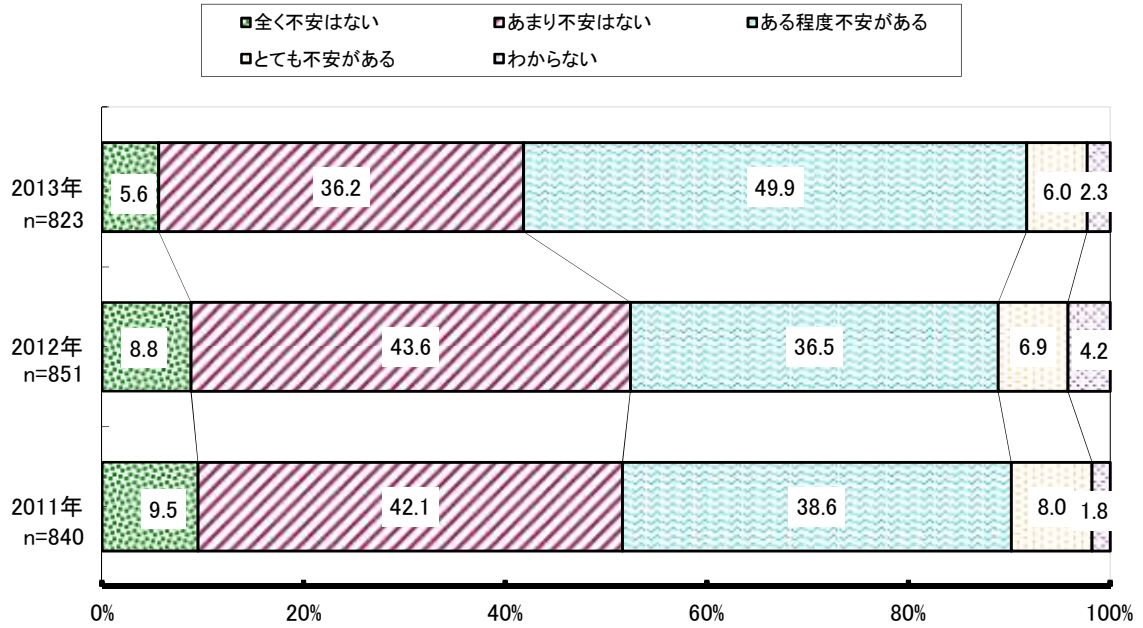
n=821 M.T=198.3%

(MA:「特にこだわらない」以外はあてはまるもの全て)



問3-1 あなたは、現在、販売されている農林水産物(生鮮食品)や加工食品に不安を感じますか。

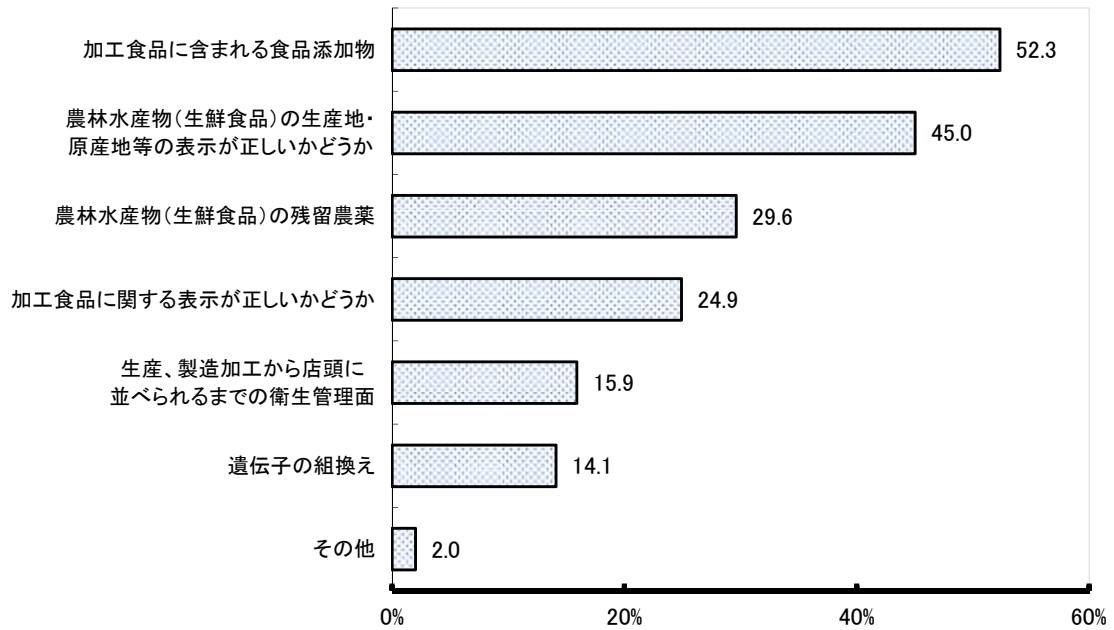
(SA)



問3-2 問3-1で「3」、「4」と答えた方にお尋ねします。農林水産物(生鮮食品)や加工食品を購入するとき、どのような点に特に不安を感じますか。

n=453 M.T=183.8%

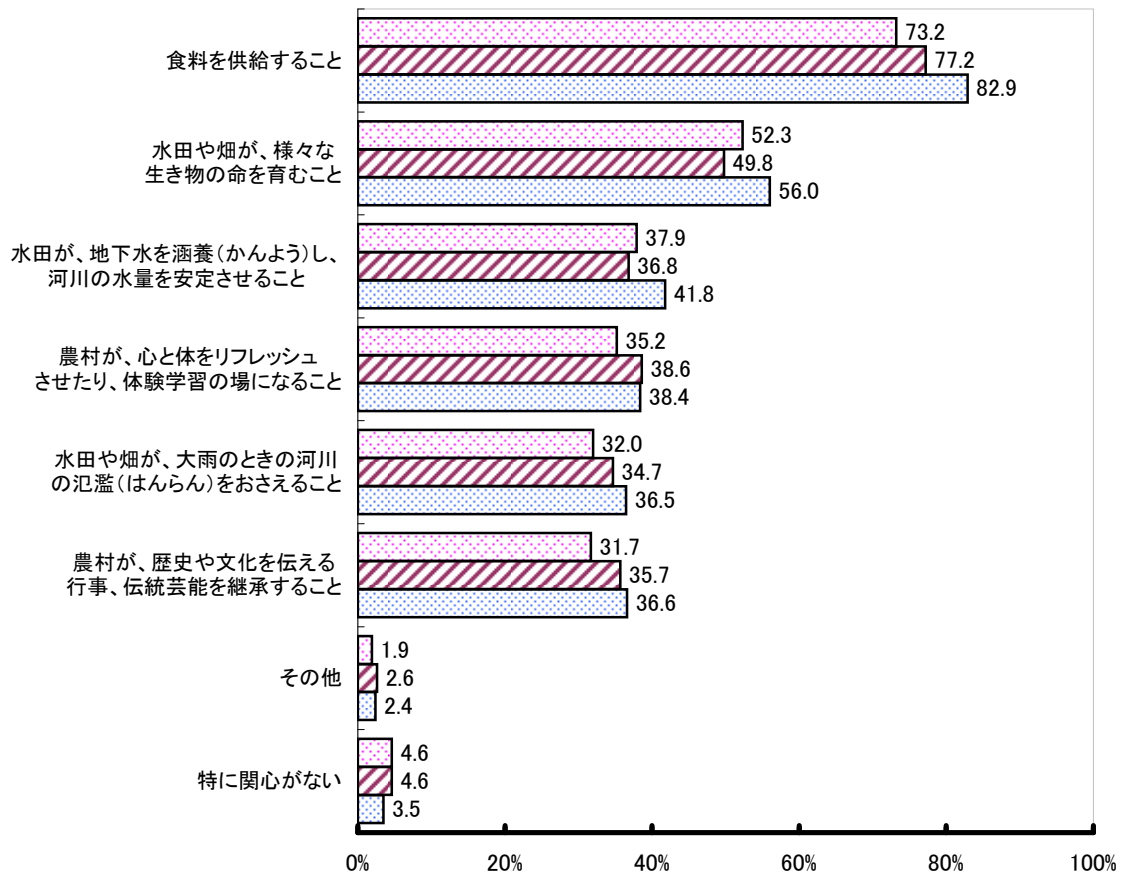
(MA:あてはまるもの2つ以内)



問4 あなたは「農業・農村」の持つどのような機能について、関心がありますか。

2013年 n=805 M.T=268.8%
 2012年 n=834 M.T=280.0%
 2011年 n=831 M.T=298.1%

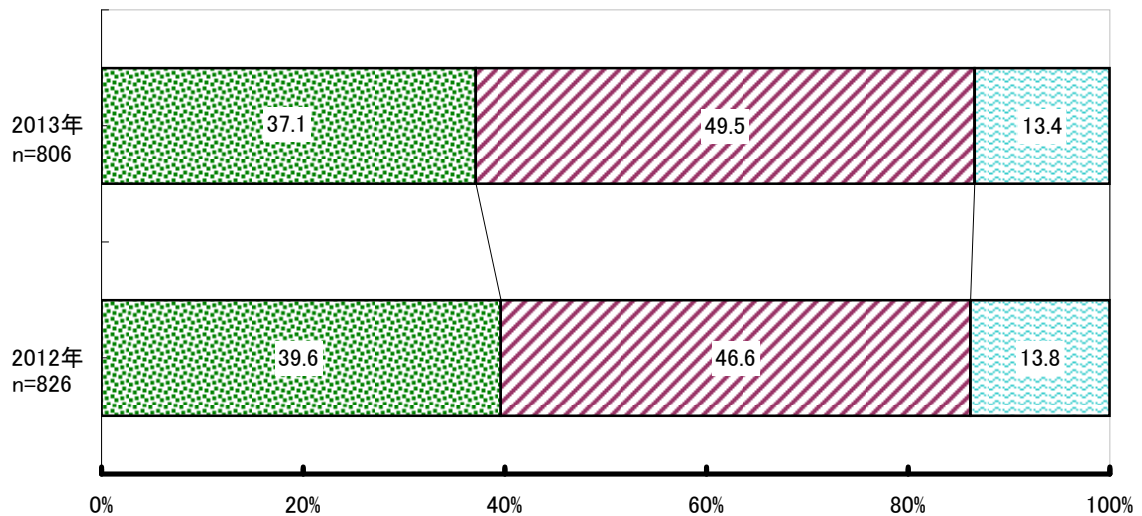
(MA:「特に関心がない」以外はあてはまるもの全て)



問5 あなたは家を建てる際には、県産木材を使用したいと思っていますか。

(SA)

県産木材を使いたい
 国産木材であれば、県産木材にはこだわらない
 産地には興味がない(外国産木材でもかまわない)

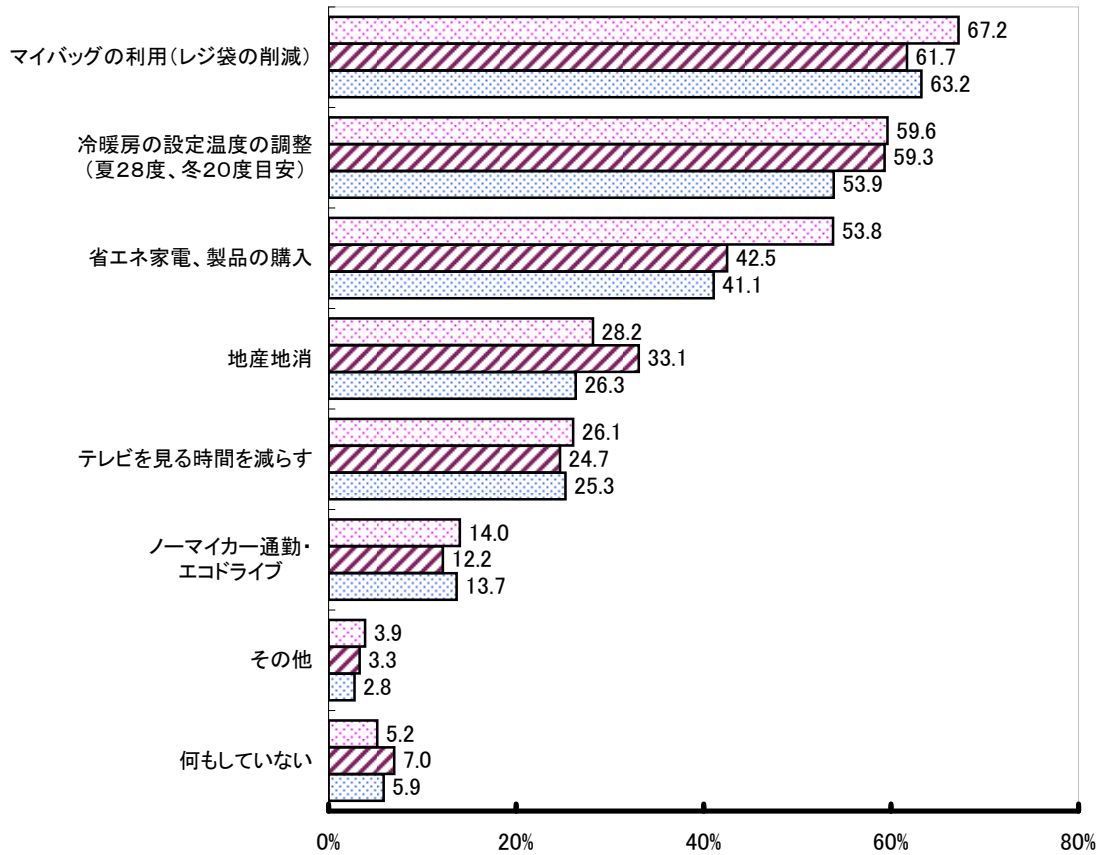


(2)環境について

問6 あなたは、地球温暖化防止のために、何をしていますか。

2013年 n=820 M.T=258.0%
 2012年 n=838 M.T=243.8%
 2011年 n=835 M.T=232.2%

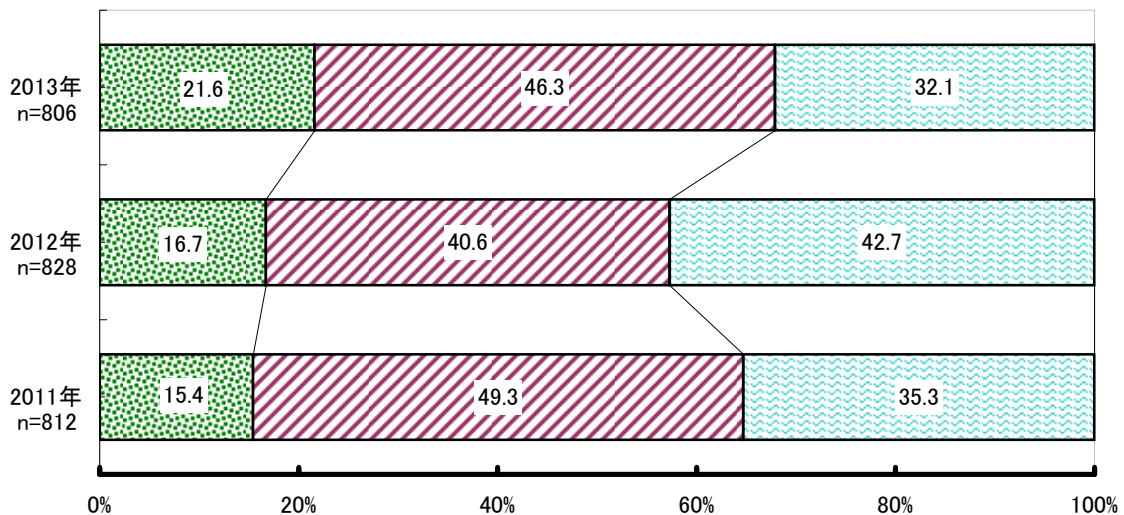
(MA:「何もしていない」以外はあてはまるもの全て)



問7 あなたは、「生物多様性」という言葉の意味を知っていますか。

(SA)

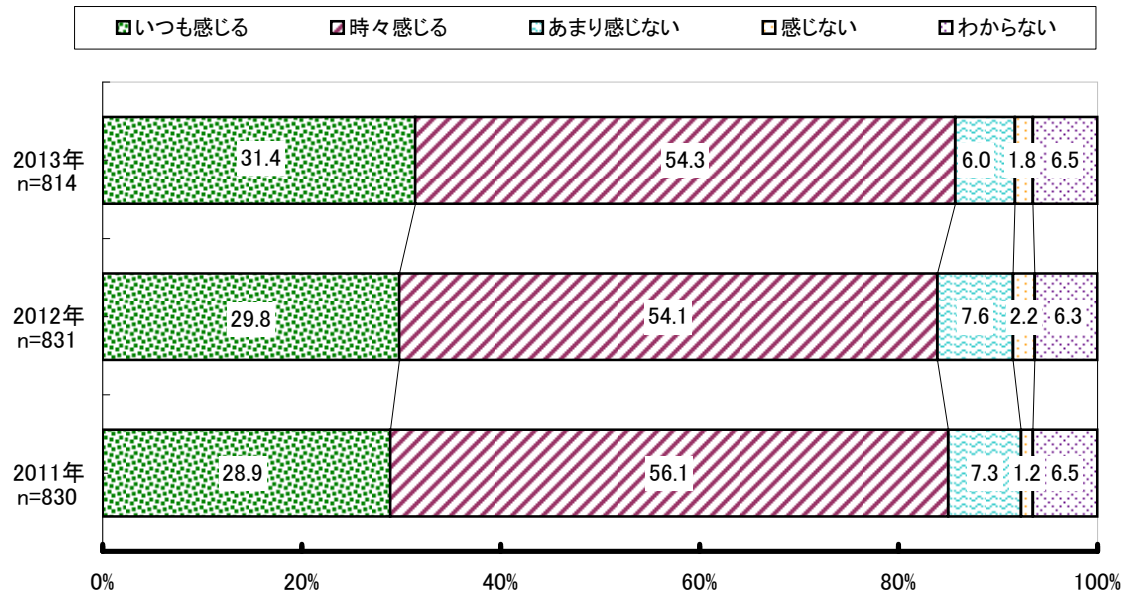
言葉の意味を知っている
 言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない
 言葉を聞いたことがない



(3) 交通渋滞について

問8 あなたは、通勤、通学、仕事、買い物、行楽などのとき、熊本都市圏(熊本市を中心とした都市圏)の道路が渋滞していると感じますか。

(SA)

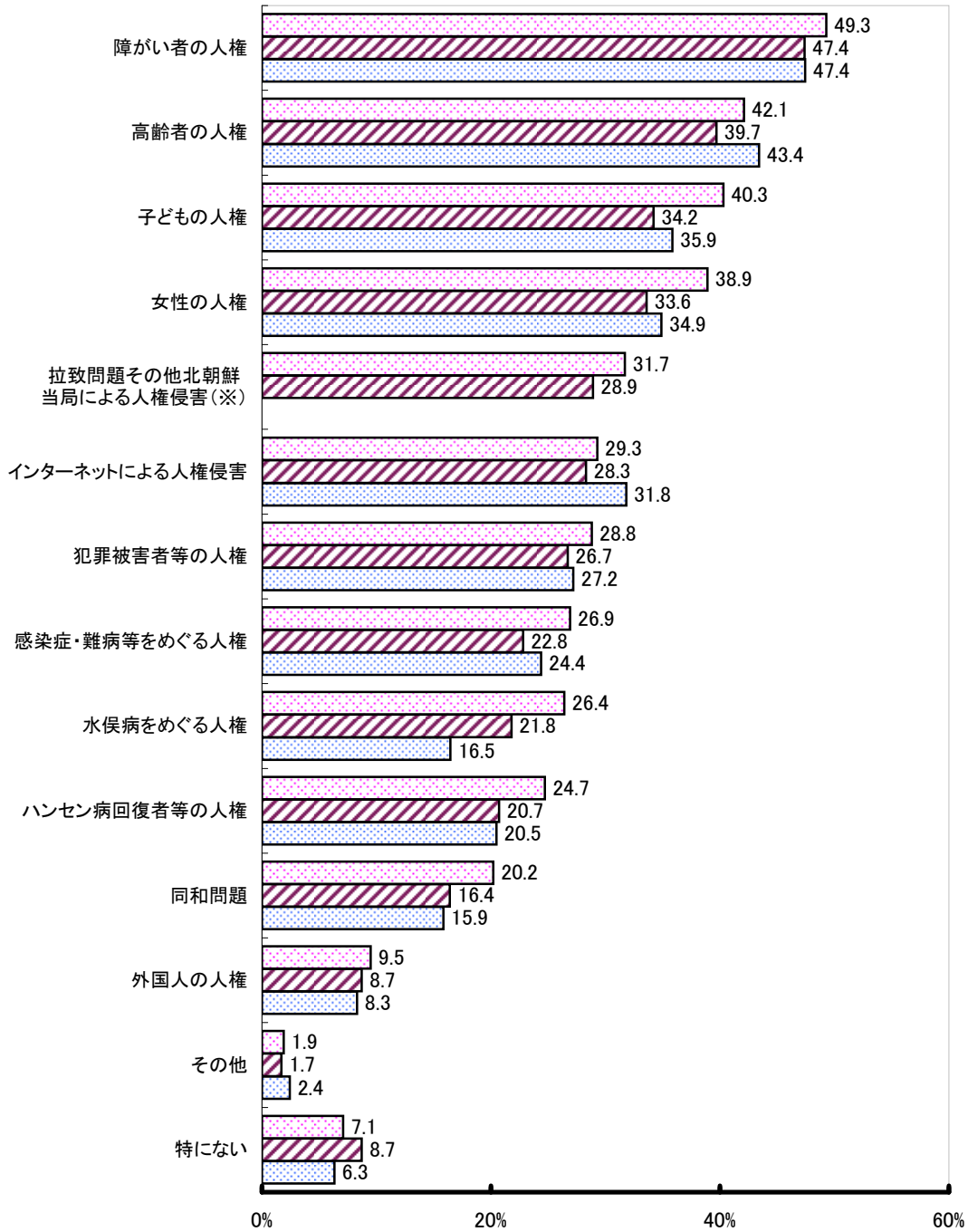


(4) 人権について

問9 熊本県では、人権が尊重される社会の実現のため、「熊本県人権教育・啓発基本計画」において、同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決を、県として取り組むべき重要課題と位置づけています。あなたは、次のうち、どの人権問題に関心がありますか。

□ 2013年 n=802 M.T=377.1%
 ■ 2012年 n=812 M.T=339.6%
 □ 2011年 n=820 M.T=314.9%

(MA:「特にない」以外はあてはまるもの全て)

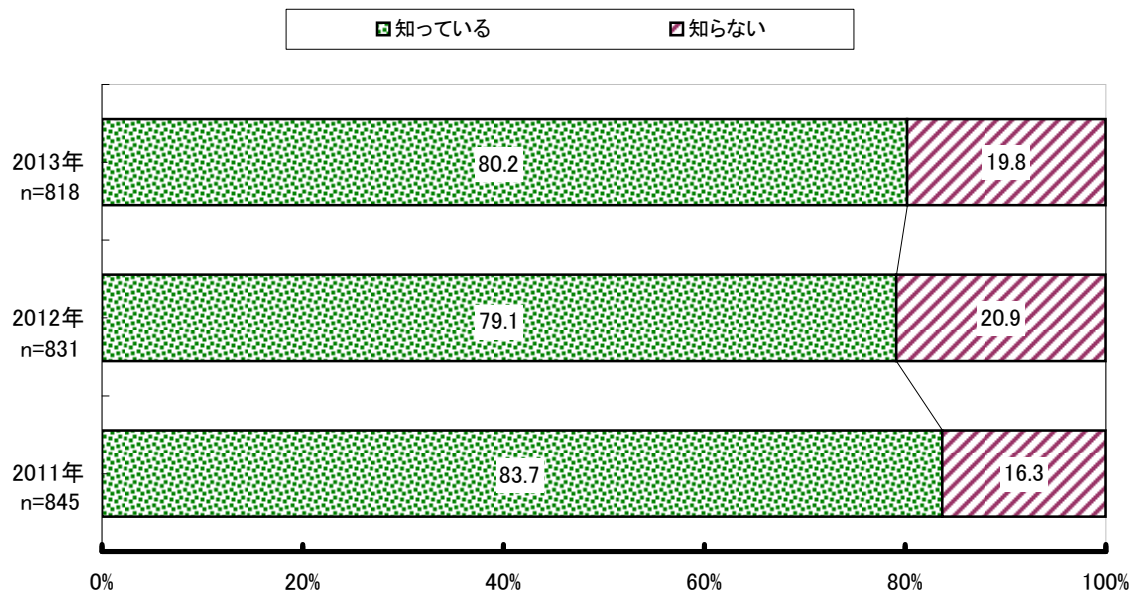


(※) 2012年より選択肢追加

(5)ハンセン病問題について

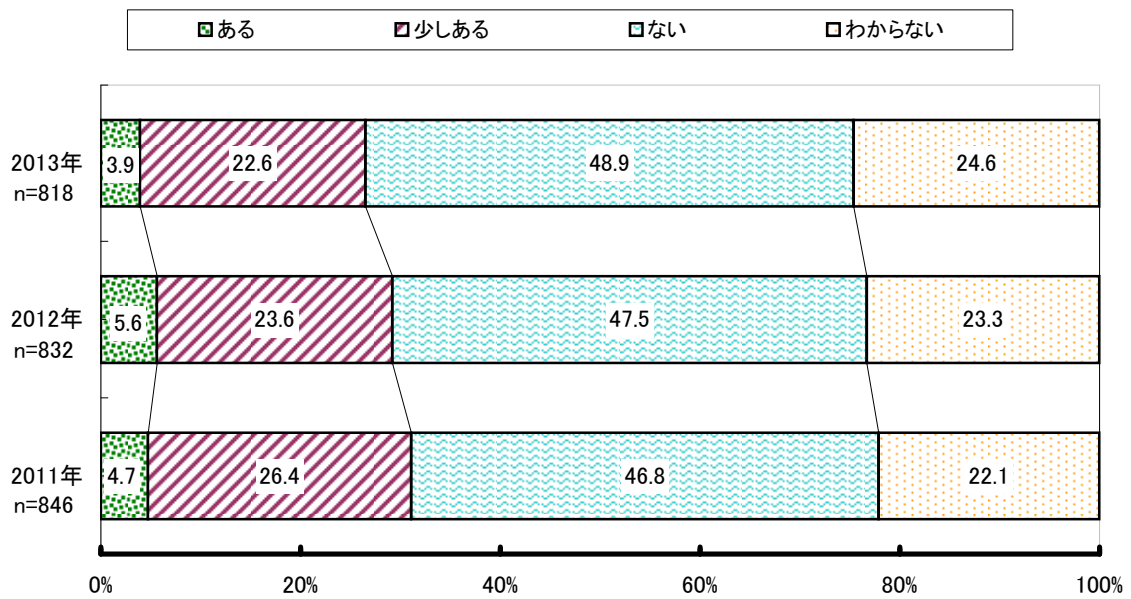
問10 あなたは、ハンセン病が感染しにくい病気だということを知っていますか。

(SA)



問11 あなたは、ご自身のお気持ちの中に、ハンセン病患者さんや治療された方に対する偏見や差別意識があると感じますか。

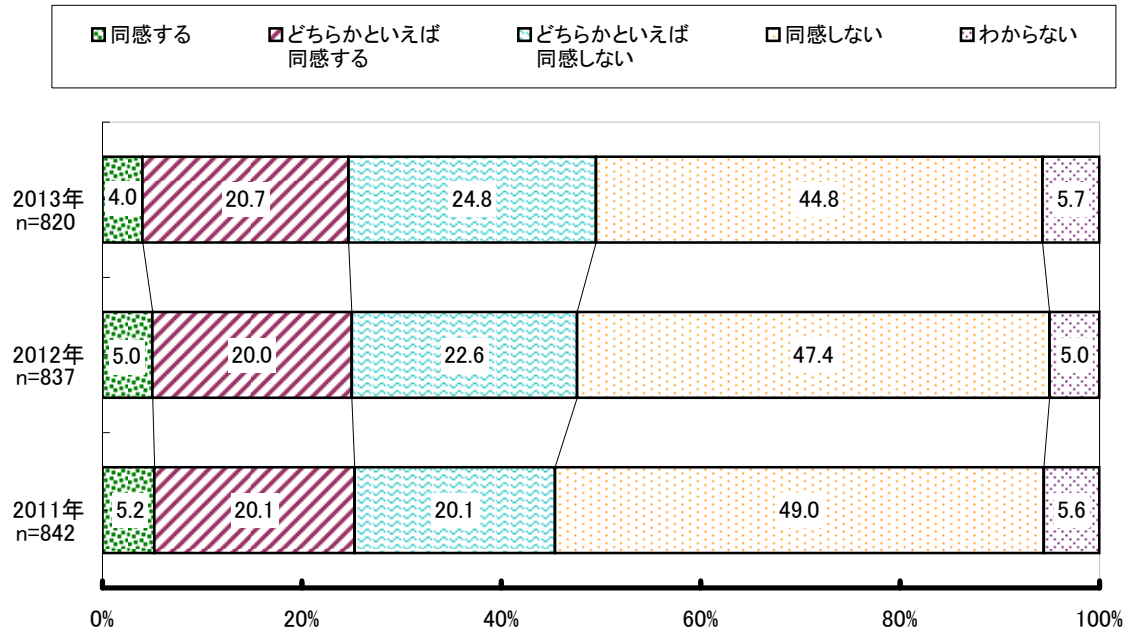
(SA)



(6) 男女共同参画について

問12 あなたは、「男は仕事、女は家庭」などと、性別によって職場や家庭、地域での役割を固定しようとする考え方についてどう思いますか。

(SA)



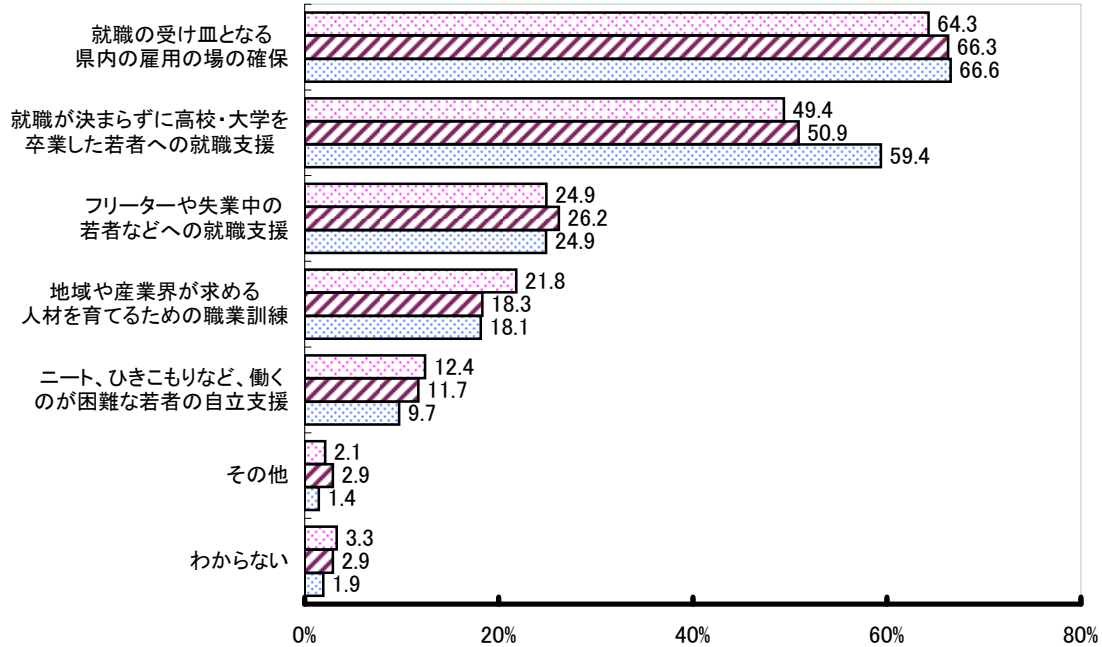
(7)労働・雇用対策について

問13 あなたは、熊本の将来を担う若者の雇用対策、人材育成として、何が重要だと思いますか。次の【雇用対策】【人材育成】それぞれについてお答えください。

【雇用対策】

(MA:「わからない」以外は2つ以内)

□ 2013年	n=812	M.T=178.2%
▨ 2012年	n=831	M.T=179.2%
▤ 2011年	n=832	M.T=182.0%

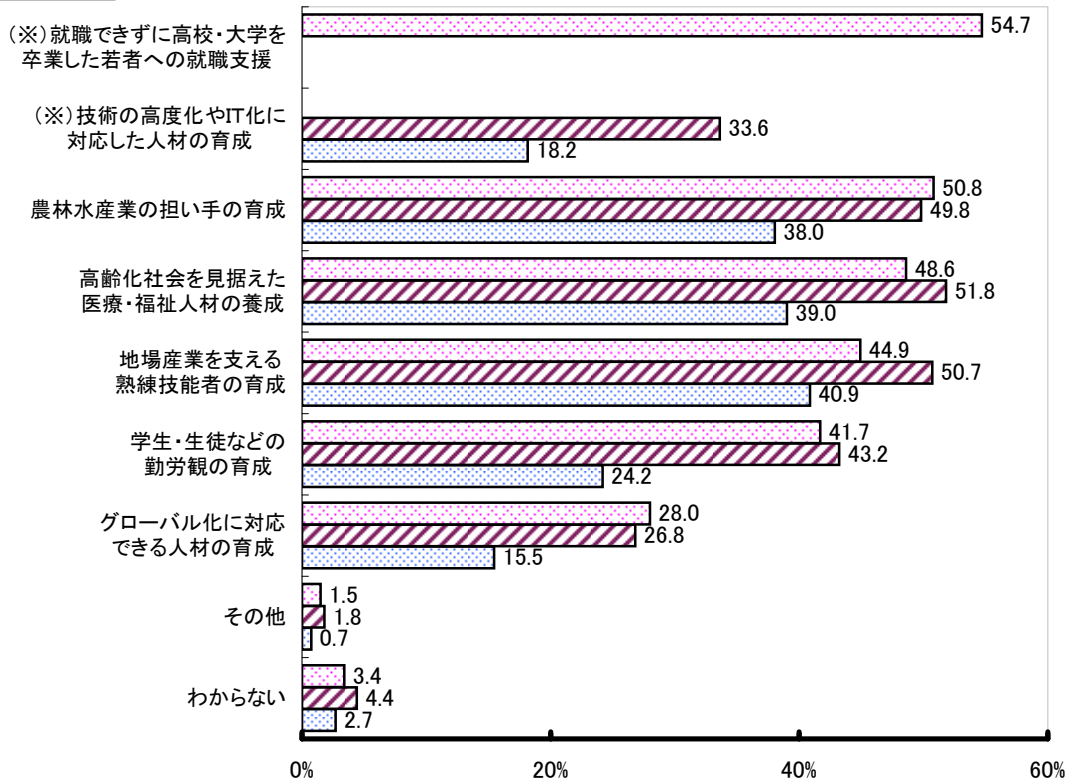


(2012・2013年 MA:「わからない」以外はあてはまるもの全て)

(2011年 MA:「わからない」以外は2つ以内)

【人材育成】

□ 2013年	n=813	M.T=273.6%
▨ 2012年	n=822	M.T=262.1%
▤ 2011年	n=815	M.T=179.2%

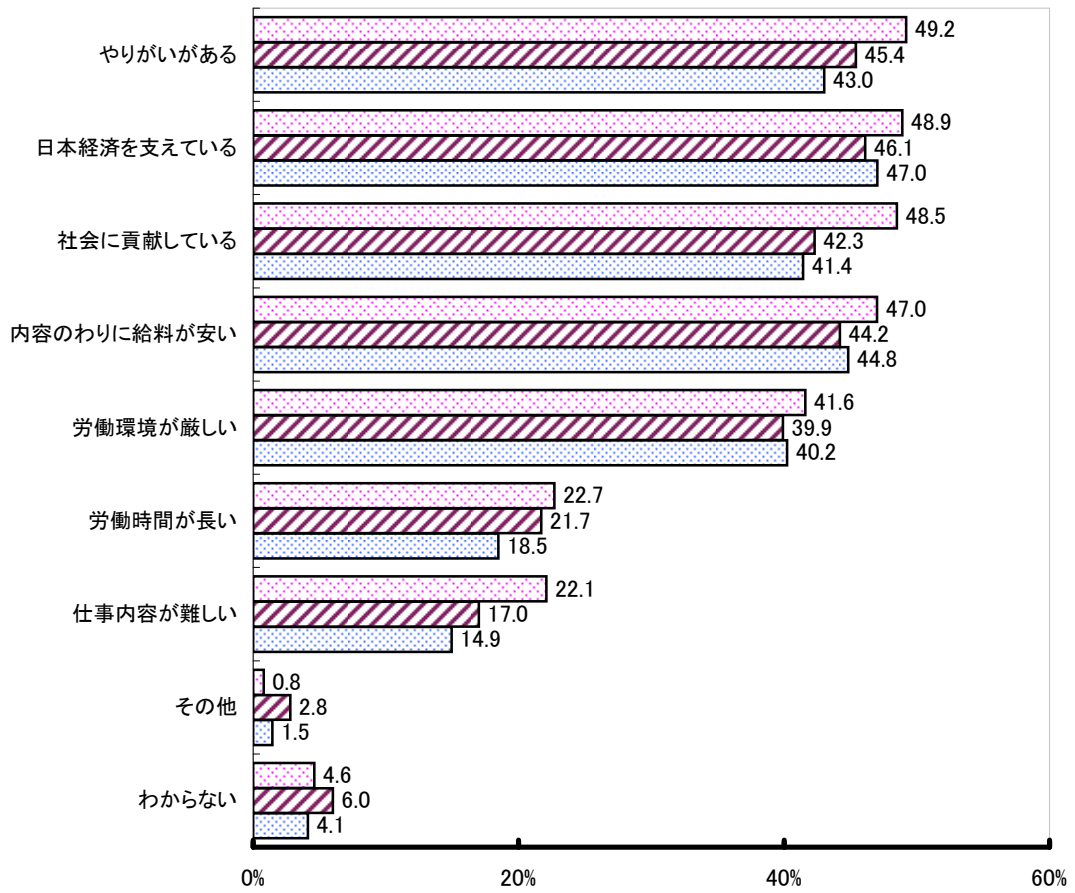


(※)2013年より選択肢一部変更

問14 若者の「ものづくり」離れが進んでいると言われていますが、あなたは、ものづくりに携わる技術者・技能者について、どのようなイメージを持っていますか。

2013年 n=796 M.T=285.4%
 2012年 n=830 M.T=265.4%
 2011年 n=823 M.T=255.4%

(MA:「わからない」以外はあてはまるもの全て)

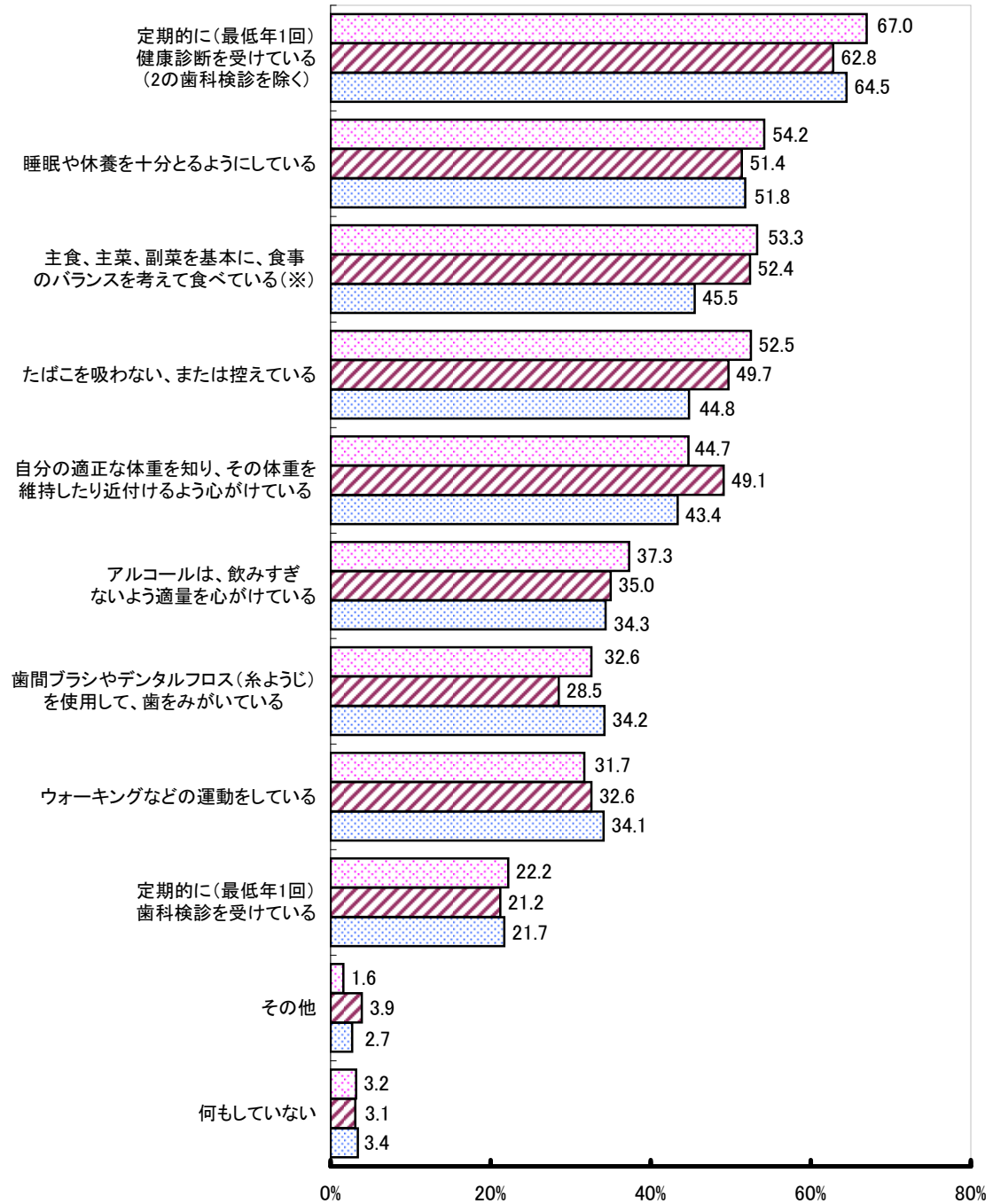


(8)健康について

問15 あなたは、日頃、健康の維持・増進のために、何をしていますか。

□2013年	n=815	M.T=400.3%
■2012年	n=841	M.T=389.7%
▨2011年	n=853	M.T=380.4%

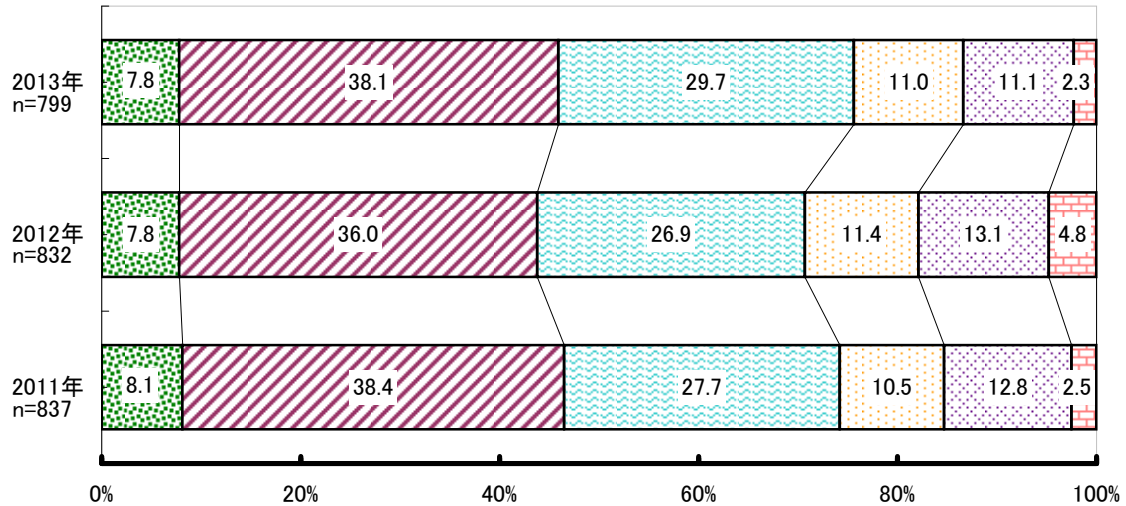
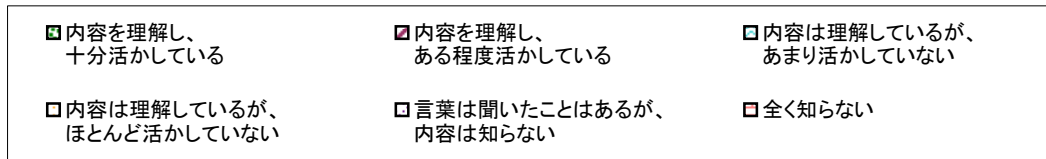
(MA:「何もしていない」以外はあてはまるもの全て)



(※)2012年より選択肢一部変更

問16 あなたは、食育の考え方や内容を理解し、日常生活の中に活かしていますか。

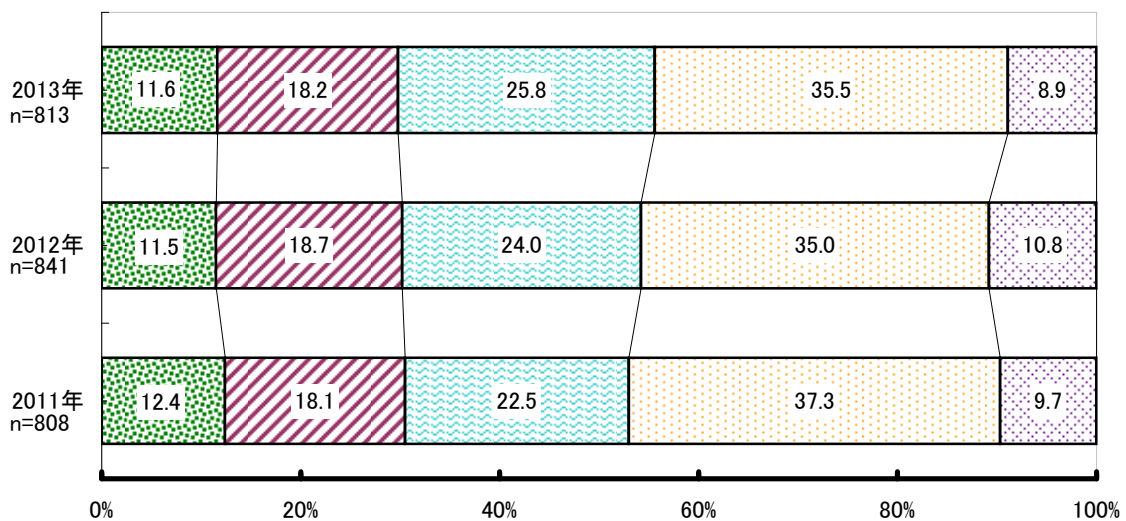
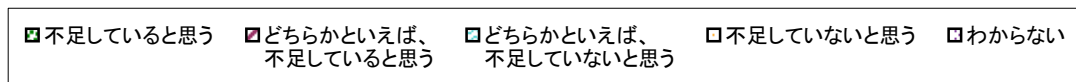
(SA)



(9) 地域医療について

問17 あなたがお住まいの地域では、医師が不足していると思いますか。

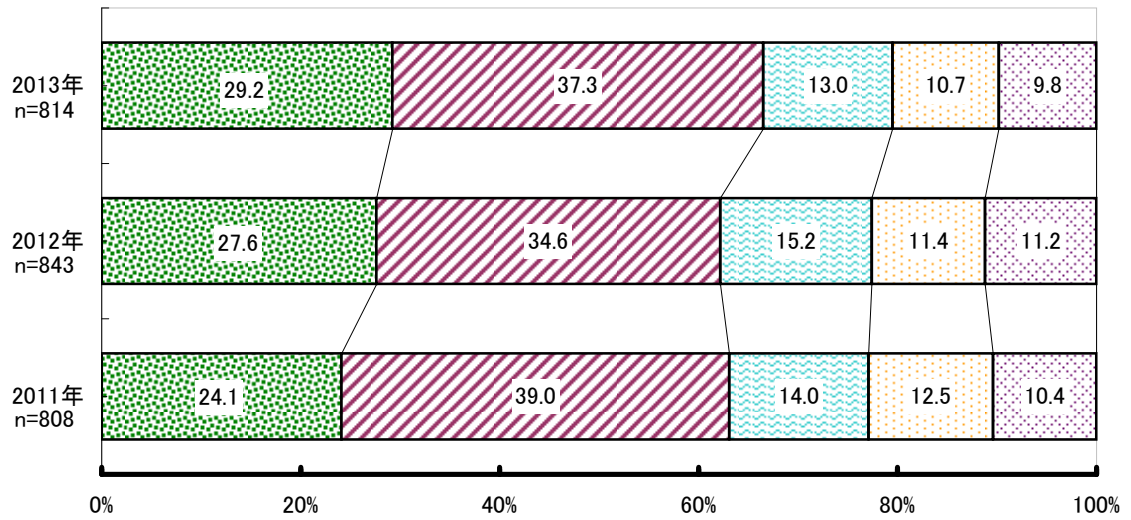
(SA)



問18 あなたがお住まいの地域では、救急医療体制が整っていると思いますか。

(SA)

整っていると思う
 どちらかといえば、整っていると思う
 どちらかといえば、整っていないと思う
 整っていないと思う
 わからない

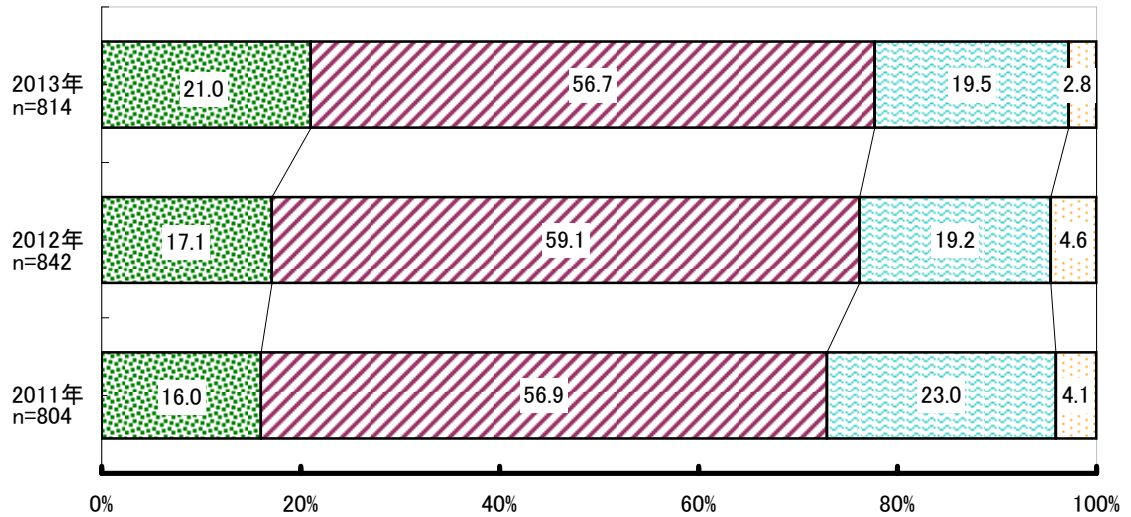


(10) 認知症について

問19 あなたは、認知症の症状や、対応のしかたを知っていますか。

(SA)

内容を具体的に知っている
 内容を少しは知っている
 言葉は聞いたことがあるが、内容は知らない
 全く知らない

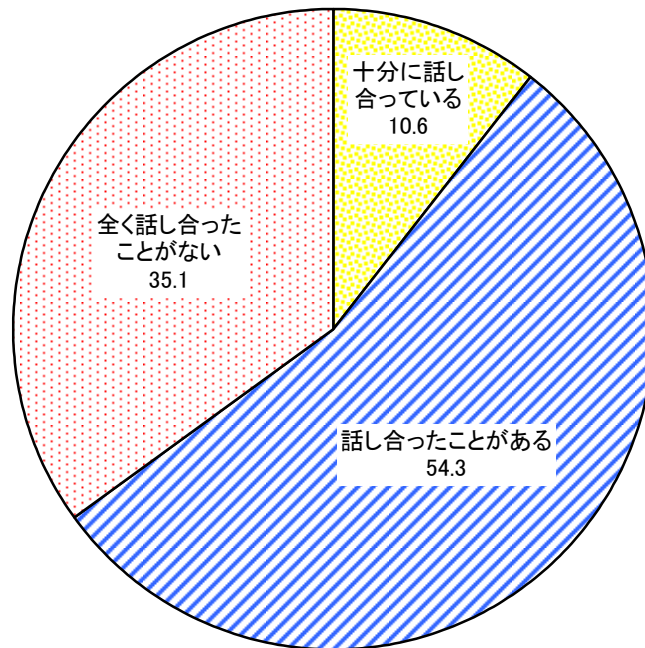


(11) 終末期医療について

問20 あなたは、自分自身や家族の病気が治る見込みがないと診断された場合の延命治療の継続について、家族と話し合ったことがありますか。

(SA)

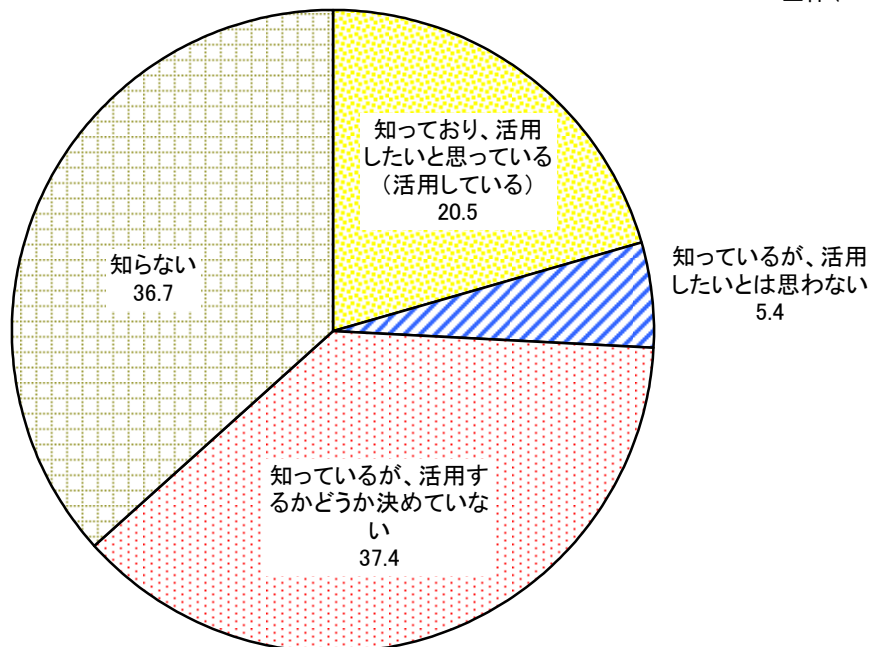
全体(n=811)



問21 あなたは、病気等によって意思表示できなくなった時に備えて、あらかじめ治療やケアの方針について自らの希望を記入する「生前指示書」や「事前指定書」などがあることを知っていますか。

(SA)

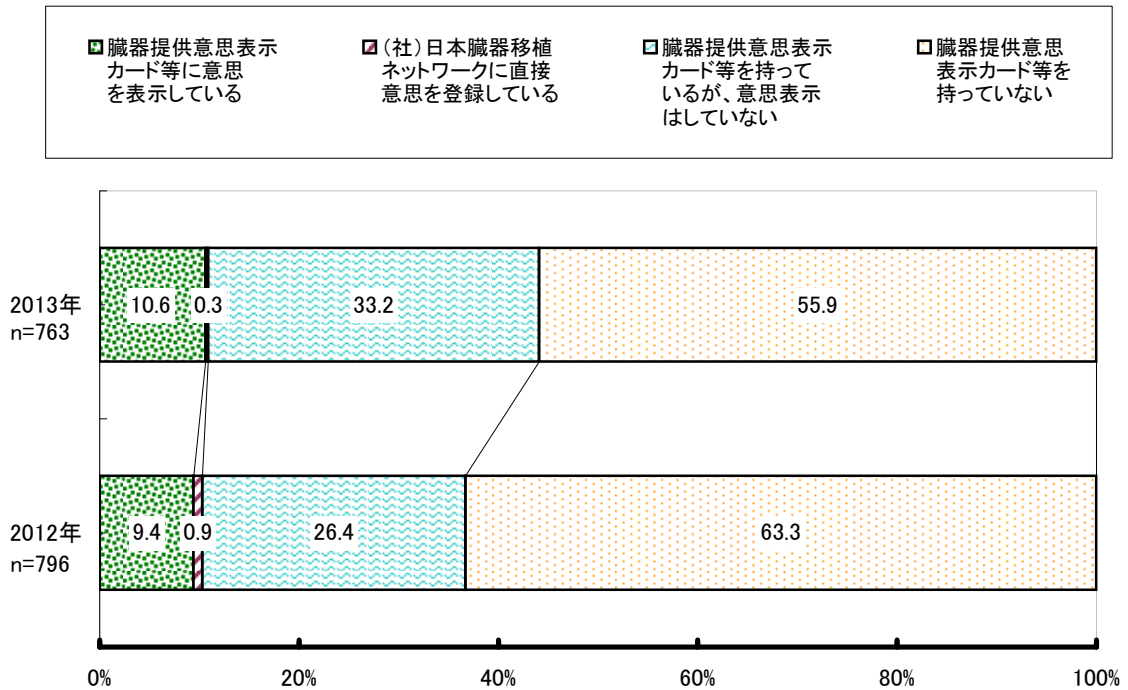
全体(n=809)



(12)臓器移植について

問22 あなたは、臓器移植の意思表示をしていますか。

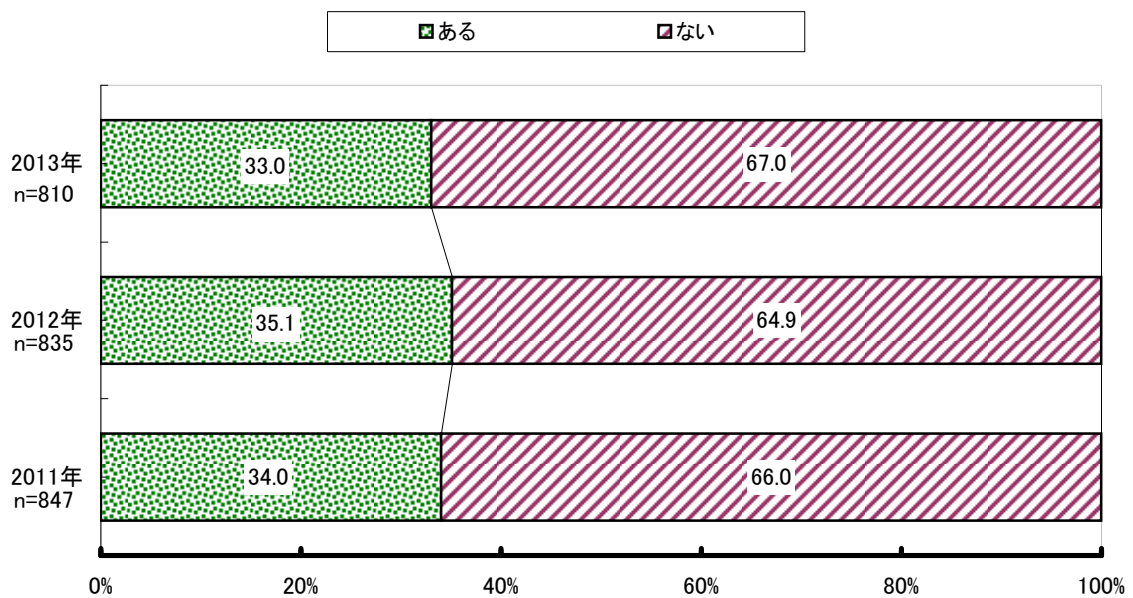
(SA)



(13)やさしいまちづくりについて

問23-1 あなたは、過去1年間に、ボランティア活動(職業として行うものは除く)に参加したことがありますか。

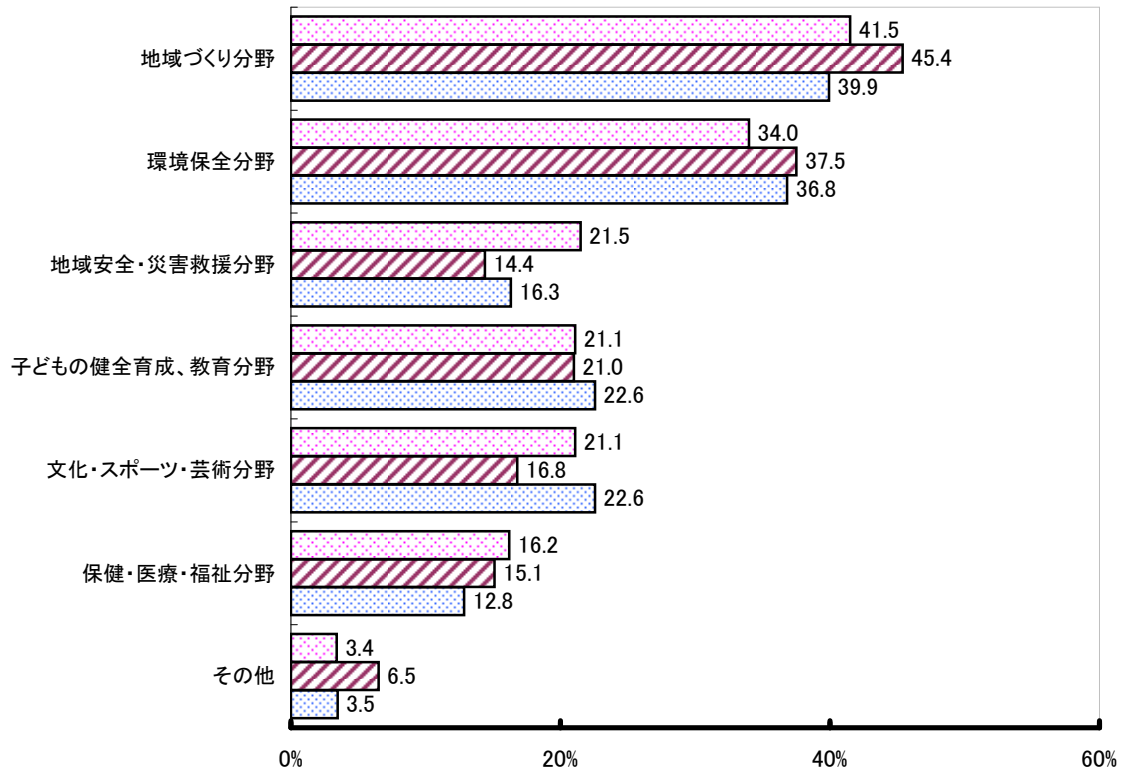
(SA)



問23-2 問23-1で「1」と答えた方にお尋ねします。それは次のどの分野のボランティア活動ですか。

2013年 n=265 M.T=158.8%
 2012年 n=291 M.T=156.7%
 2011年 n=288 M.T=154.5%

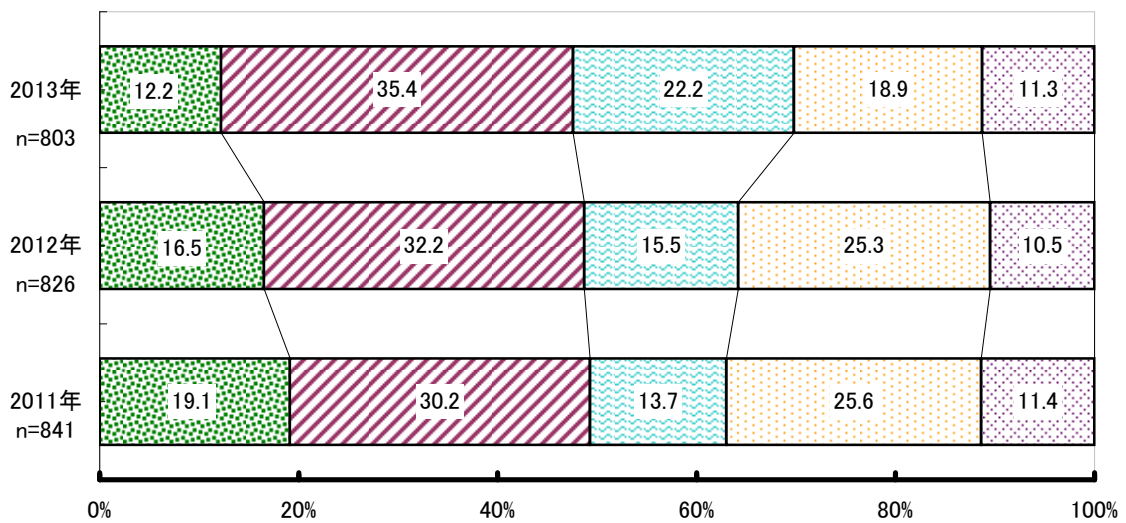
(MA:あてはまるものすべて)



問24 あなたは、ここ数年間で、障がい者用駐車場などの整備の利用に関する一般的マナーが良くなってきたと思いますか。

(SA)

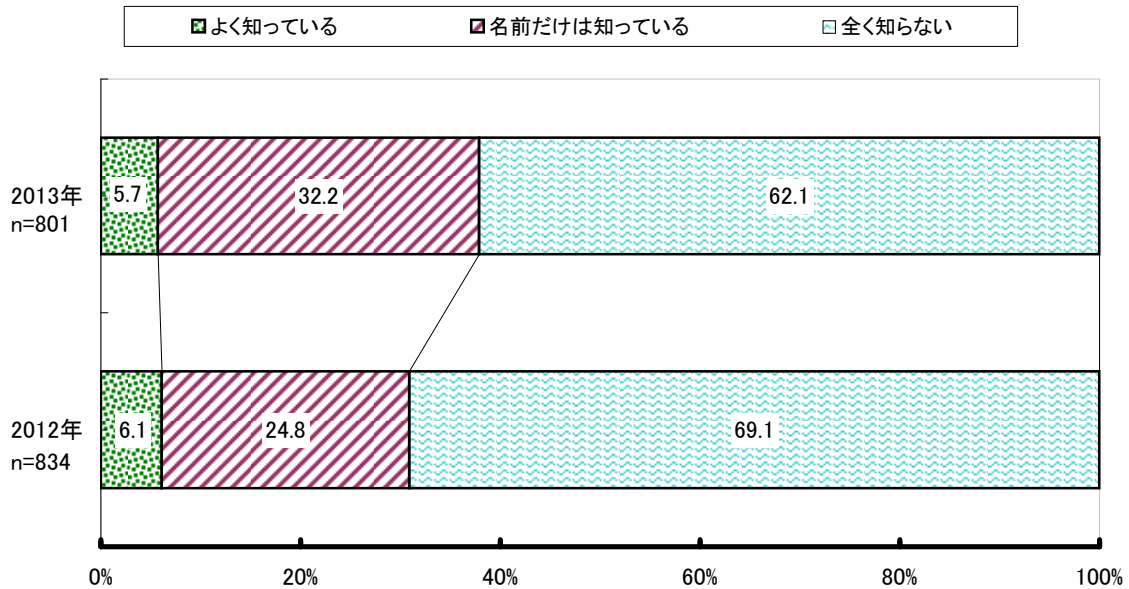
そう思う どちらかといえば、そう思う どちらかといえば、そう思わない そう思わない わからない



(14) 障がい者施策について

問25 平成24年4月から「障害のある人もない人も共に生きる熊本づくり条例」が全面施行されました。この条例を知っていますか。

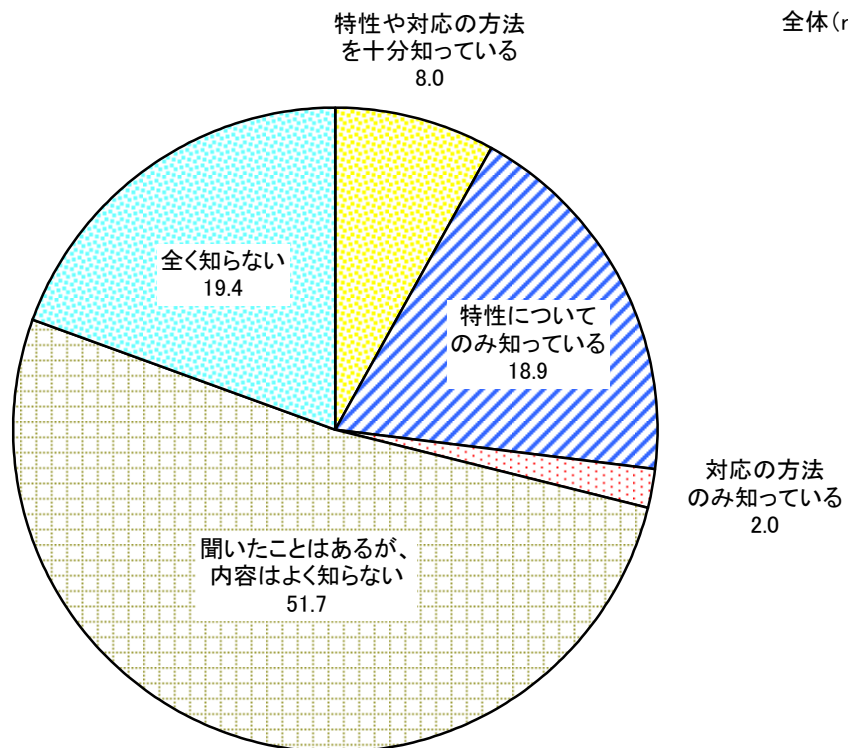
(SA)



問26 あなたは、自閉症など発達障がい児・者の特性や、対応の方法を知っていますか。

(SA)

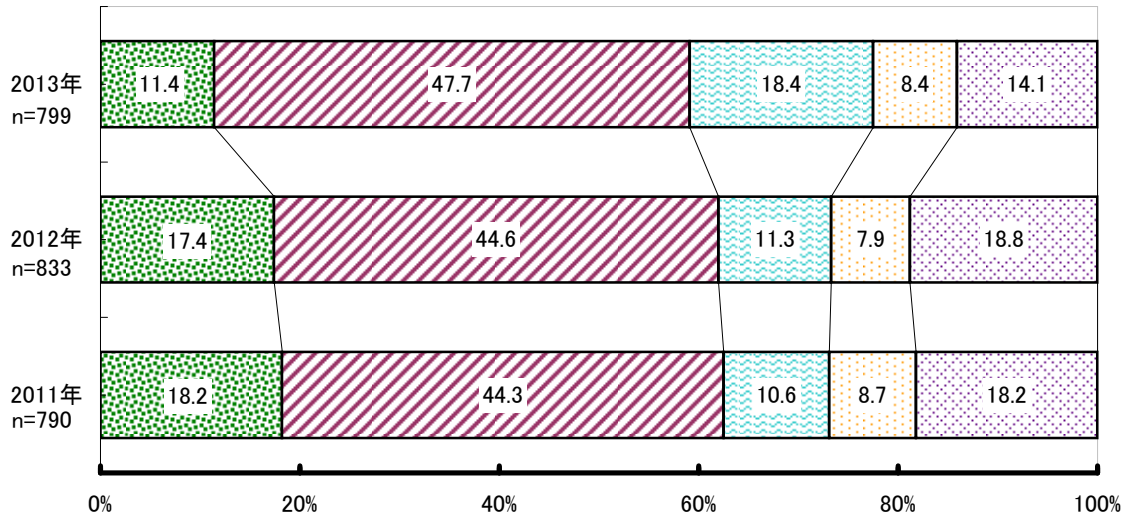
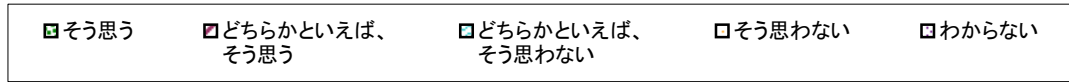
全体 (n=804)



(15) 子育て・家庭教育について

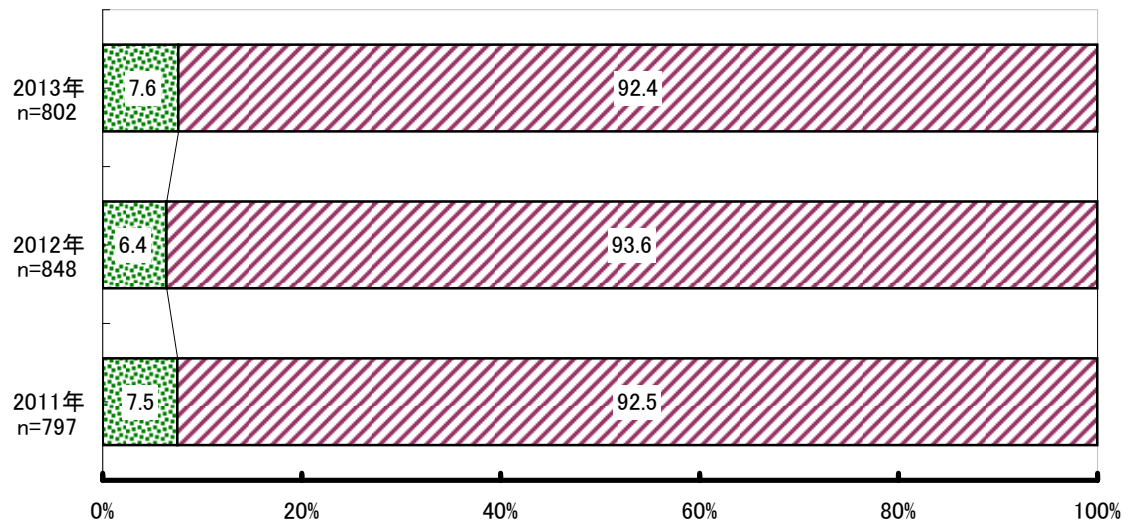
問27 あなたは、お住まいの地域の子どもたち(高校生以下とします)が心豊かに育っていると思いますか。

(SA)



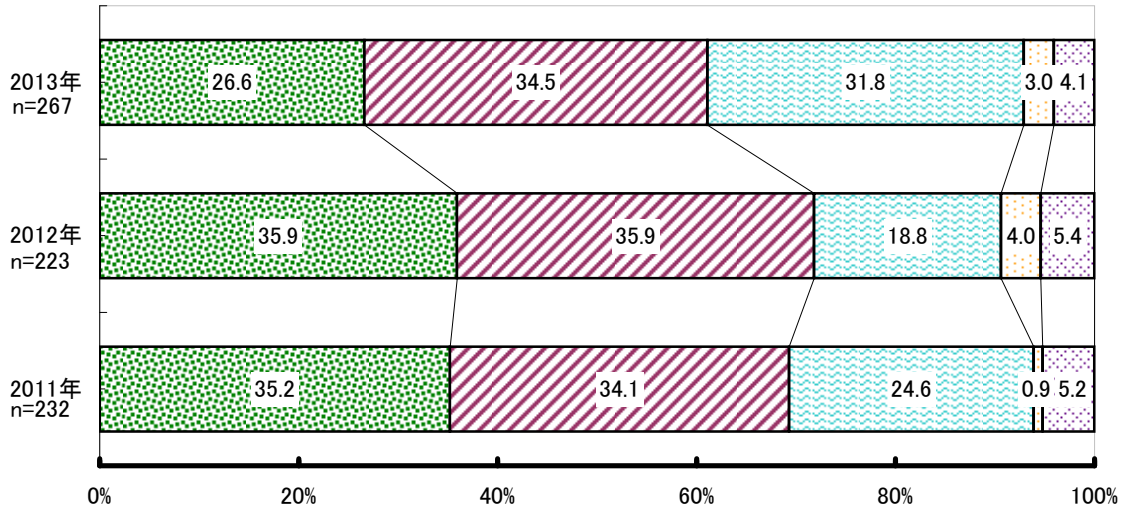
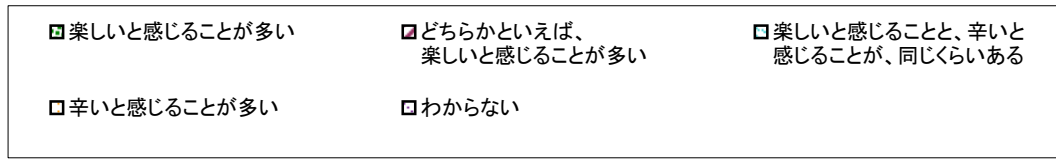
問28 あなたは、毎月15日が「肥後っ子の日」であることを知っていますか。

(SA)



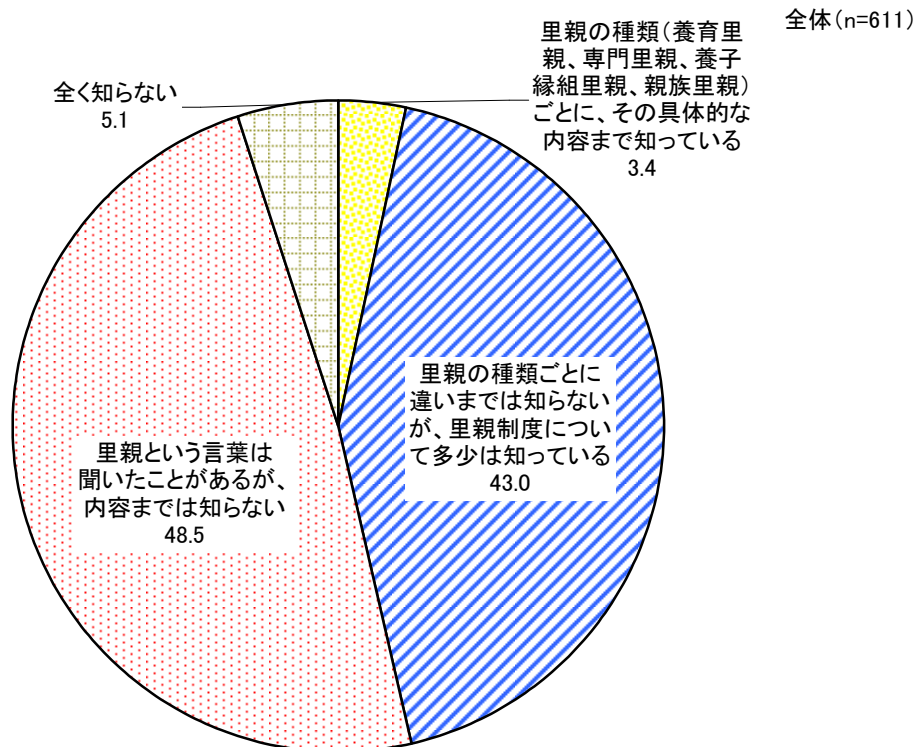
問29 現在、中学生以下のお子様がいいらっしゃる方にお尋ねします。あなたは、子育てが楽しいと感じることが多いですか、辛いと感じることが多いですか。

(SA)



問30 あなたは、家族と暮らせなくなった子どもを自宅に迎え入れて養育する里親制度について知っていますか。

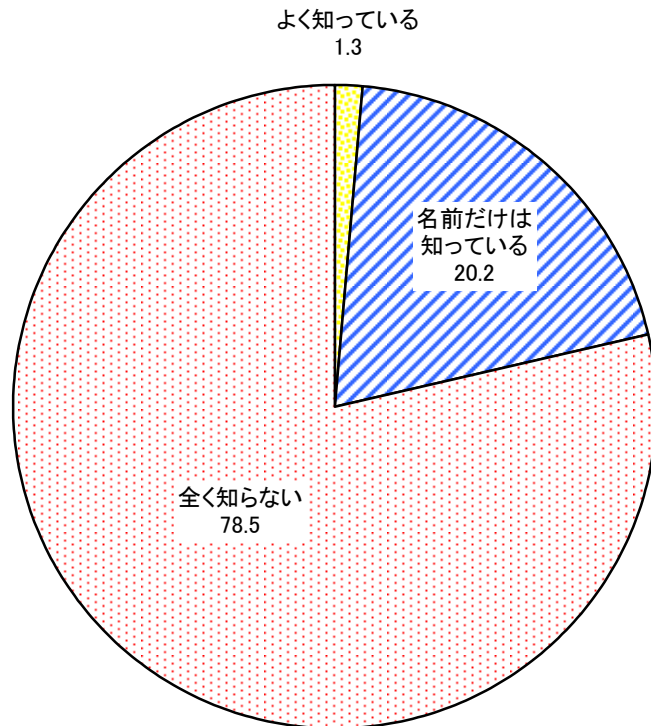
(SA)



問31 今年4月から「くまもと家庭教育支援条例」が施行されました。この条例を知っていますか。

(SA)

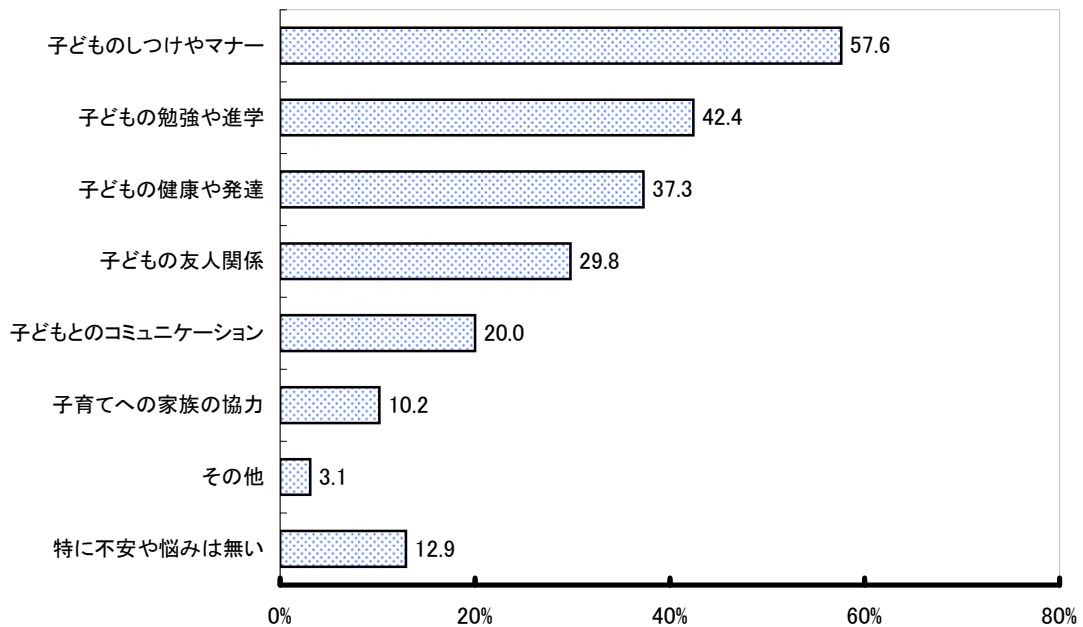
全体(n=614)



問32 現在、18歳以下のお子様がいいらっしゃる方にお尋ねします。あなたは、家庭教育についてどのような悩みや不安がありますか。

n=255 M.T=213.3%

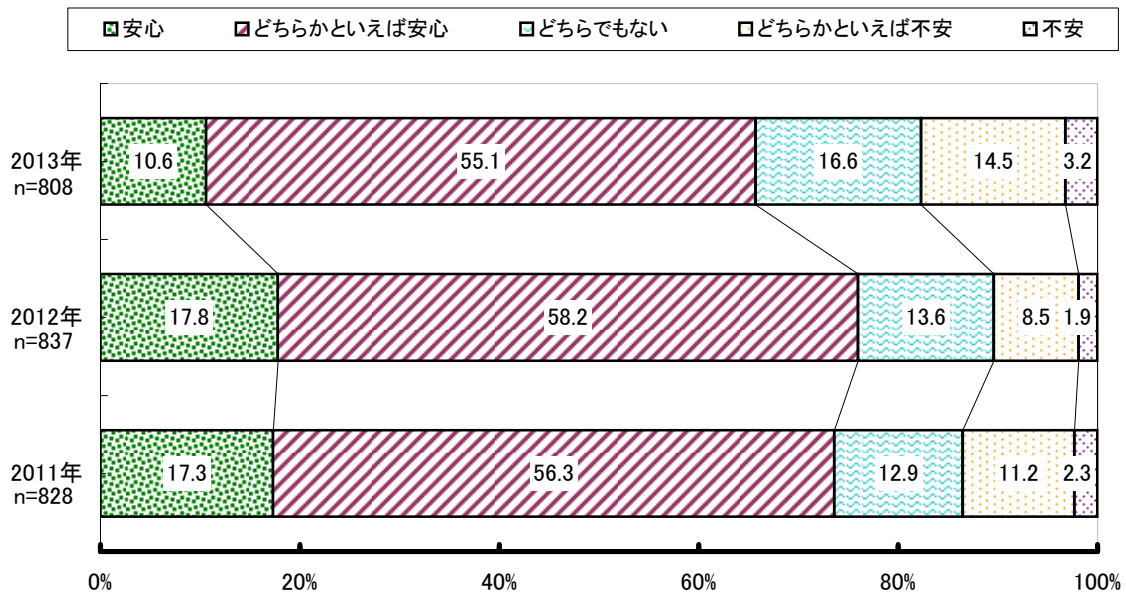
(MA:「特に不安や悩みは無い」以外は3つ以内)



(16) 治安について

問33 あなたは、熊本県の治安について、どう感じていますか。

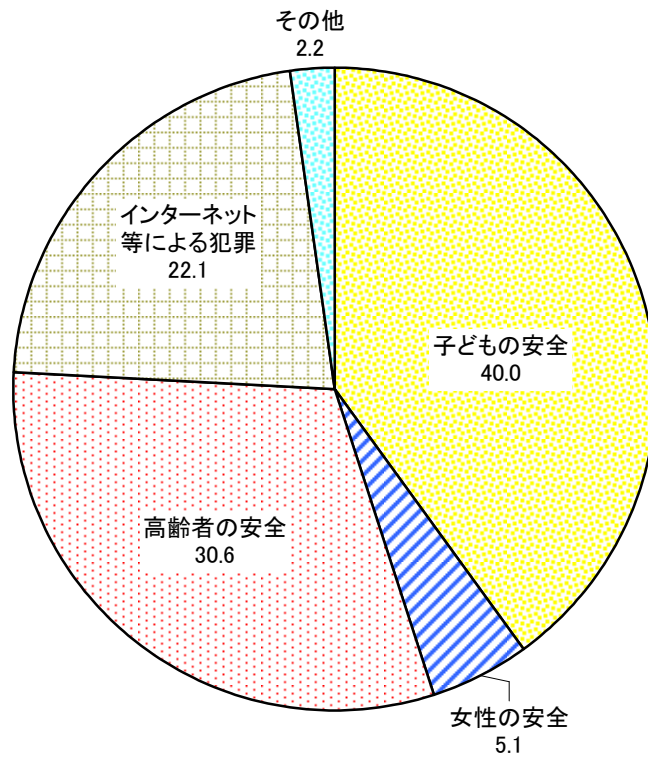
(SA)



問34 家庭や地域の防犯の面で、あなたがもっとも不安を感じることは次のうちのどれですか。

(SA)

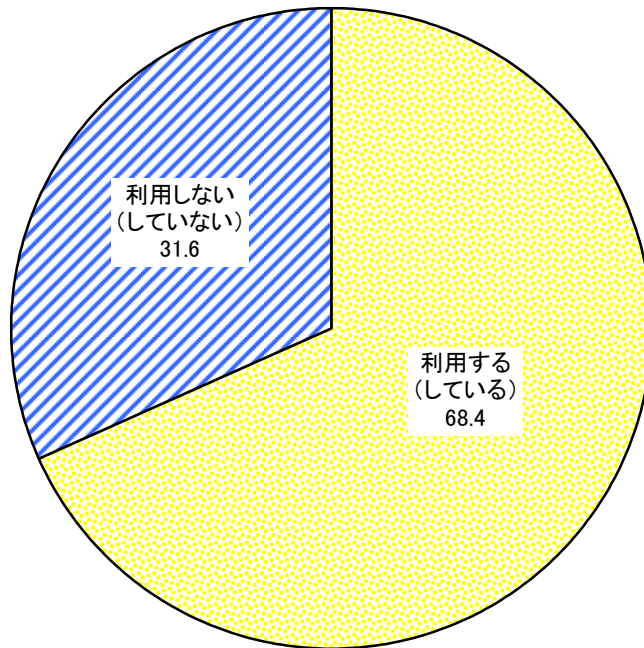
全体(n=788)



問35 現在、18歳未満のお子様がいいらっしゃる方にお尋ねします。スマートフォンなどの携帯電話をお子様用に購入する際、有害情報閲覧を防止するために、フィルタリングを利用しますか(していますか)。

(SA)

全体(n=228)

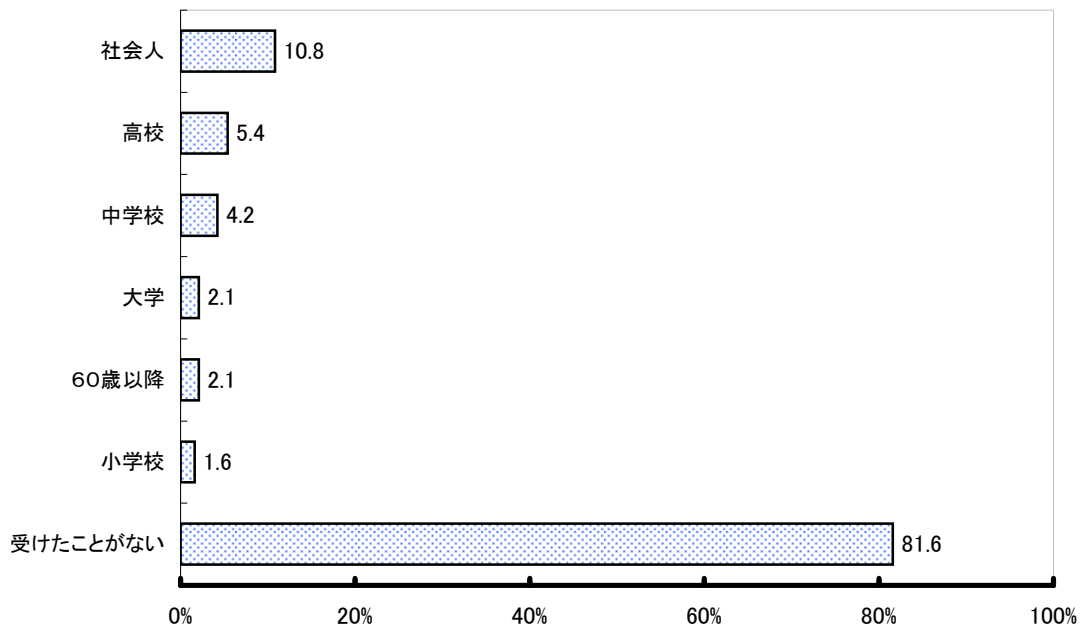


(17)消費者教育について

問36-1 あなたは、消費者教育を受けたことがありますか。また、それはいつ頃ですか。

n=760 M.T=107.8%

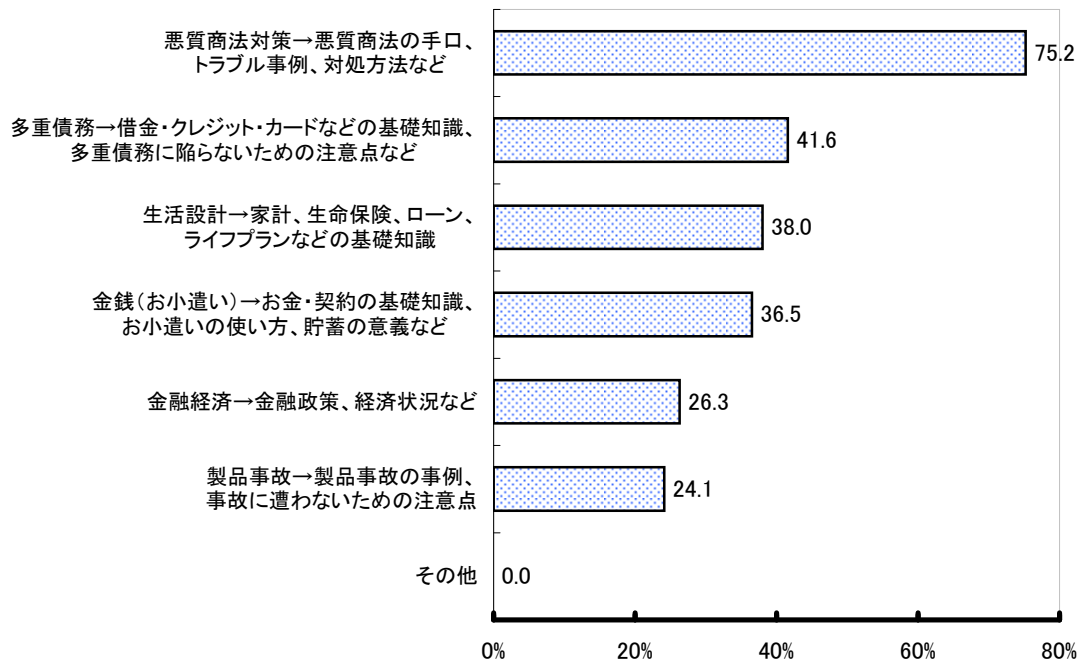
(MA:「受けたことがない」以外はあてはまるもの全て)



問36-2 問36-1で「1」、「2」、「3」、「4」、「5」、「6」と答えた方にお尋ねします。どのような内容の消費者教育を受けましたか。

n=137 M.T=241.7%

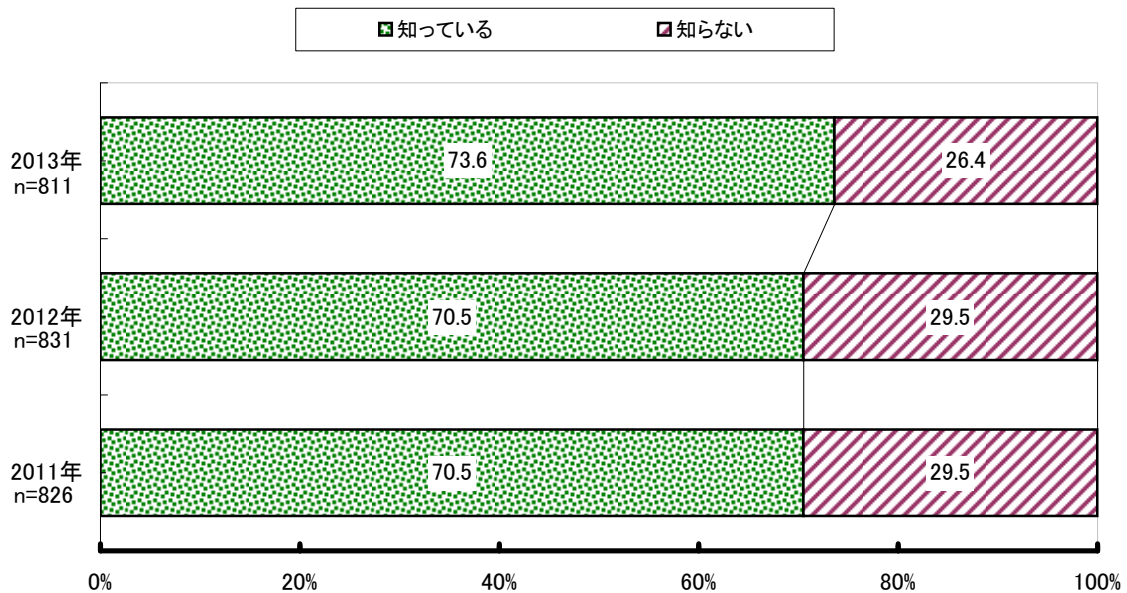
(MA:あてはまるものすべて)



(18)防災について

問37 あなたは、お住まいの地域の中で、市町村が定めている災害時の避難場所がどこにあるか知っていますか。

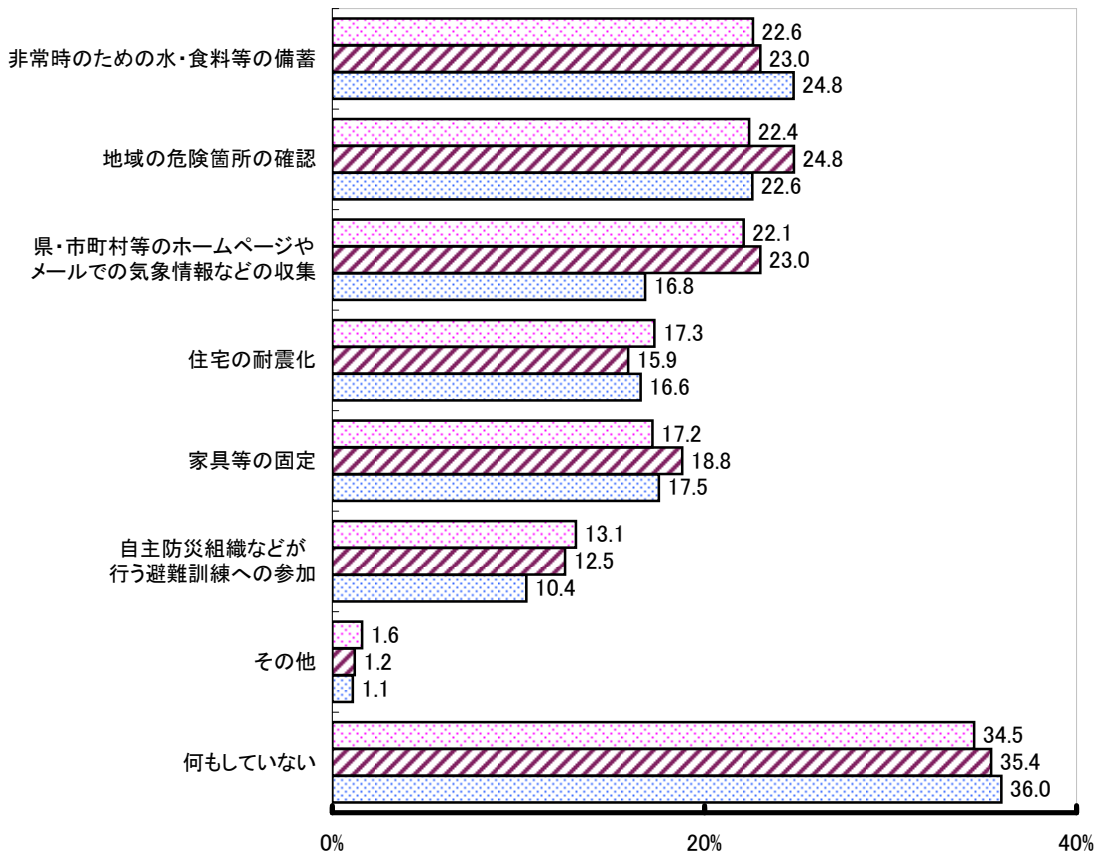
(SA)



問38 あなたは、ご自身やご家族を災害から守るために、何をしていますか。

2013年 n=802 M.T=150.8%
 2012年 n=830 M.T=154.6%
 2011年 n=815 M.T=145.8%

(MA:「何もしていない」以外はあてはまるもの全て)

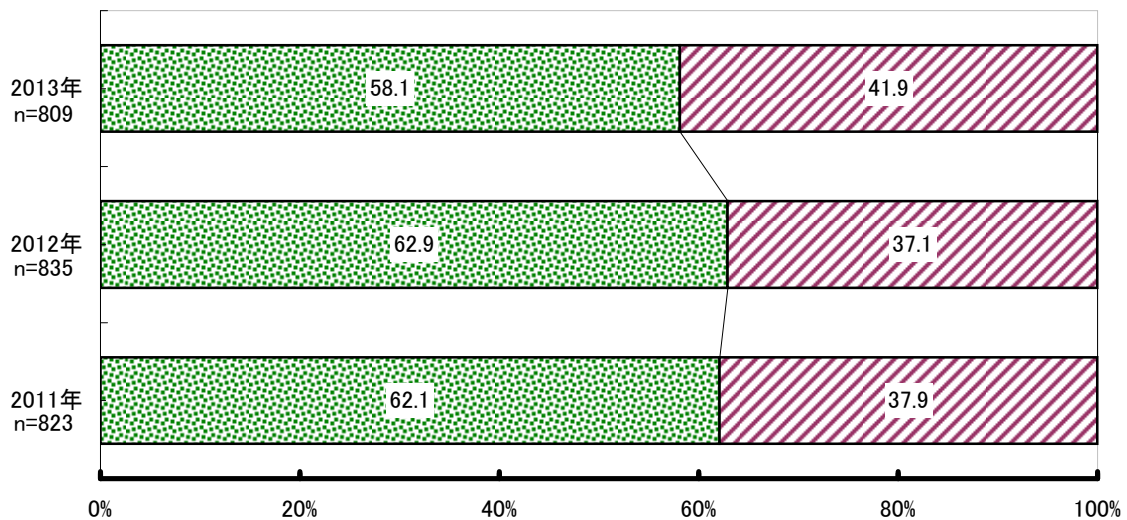


(19) 熊本県の文化について

問39 熊本県には、「永青文庫(細川コレクション)」をはじめとする「加藤・細川400年の歴史、文化」があります。あなたは、それを知っていますか。

(SA)

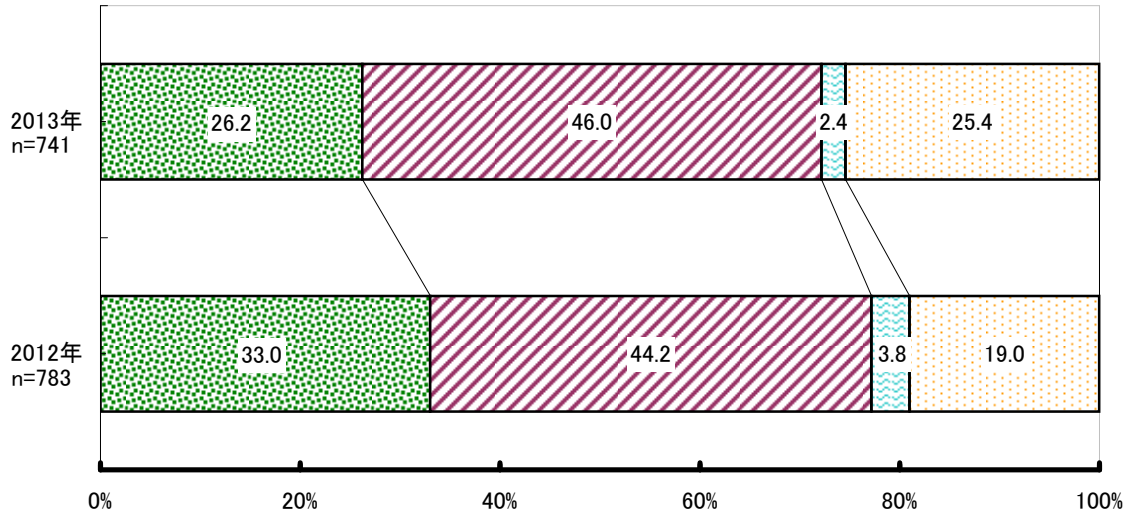
知っている
 知らない



問40 熊本県では、歴史・文化の活用策として、県内外へのPRや観光等への活用、学校での郷土史教育の充実、歴史講座の開設などに取組んでいます。あなたはこのことについてどう思いますか。

(SA)

現在の取組に加え、さらに新たな取組を行うべき
 現在の取組を進めることで十分
 現在の取組ではなく、他の取組に力を入れるべき
 関心がない

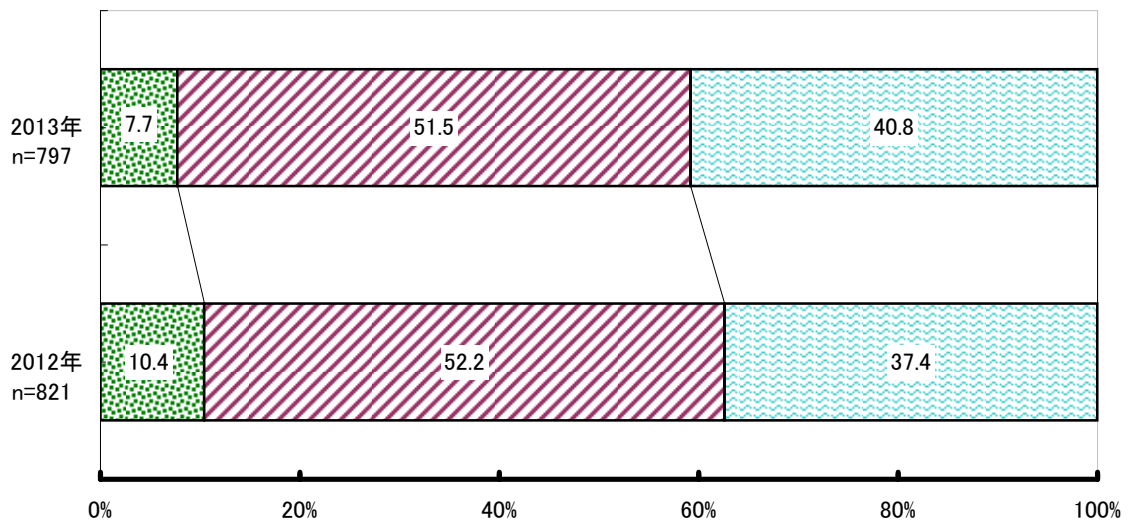


(20) 道州制について

問41 道州制について知っていますか。あなたの考えに近いものを選んでください。

(SA)

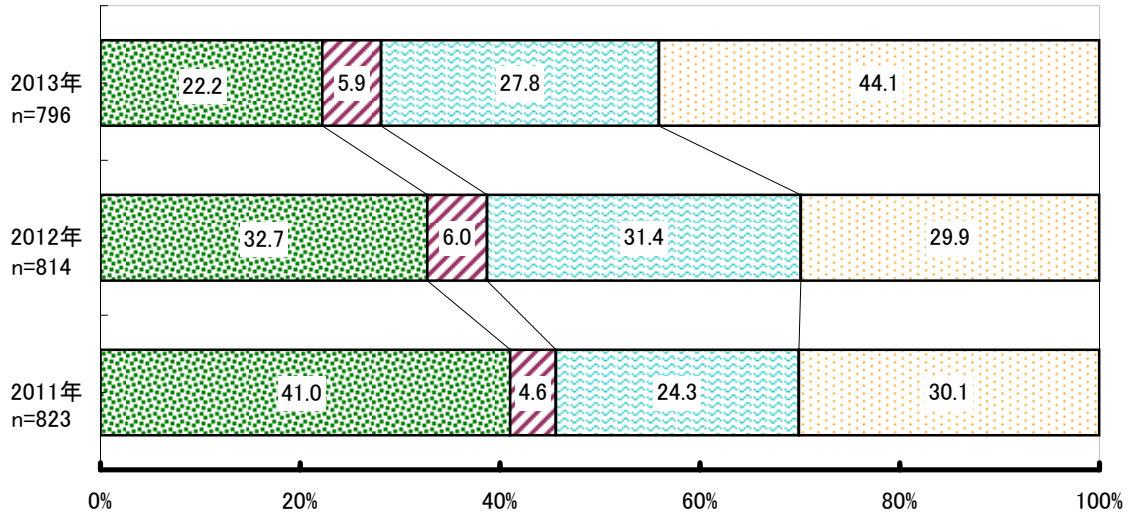
よく知っている
 都道府県が再編されるくらいのイメージは知っている
 全く(ほとんど)知らない



問42 熊本県では、道州制が導入された場合における熊本の州都実現を目指し、その取り組みの方向性を示す「州都構想」を今年3月に策定しました。あなたは、熊本が「州都」になることを、どのように思いますか。

(SA)

■ 州都になってほしい ■ 州都になるべきではない □ どちらでもよい □ 「州都」についてよく知らないので、わからない

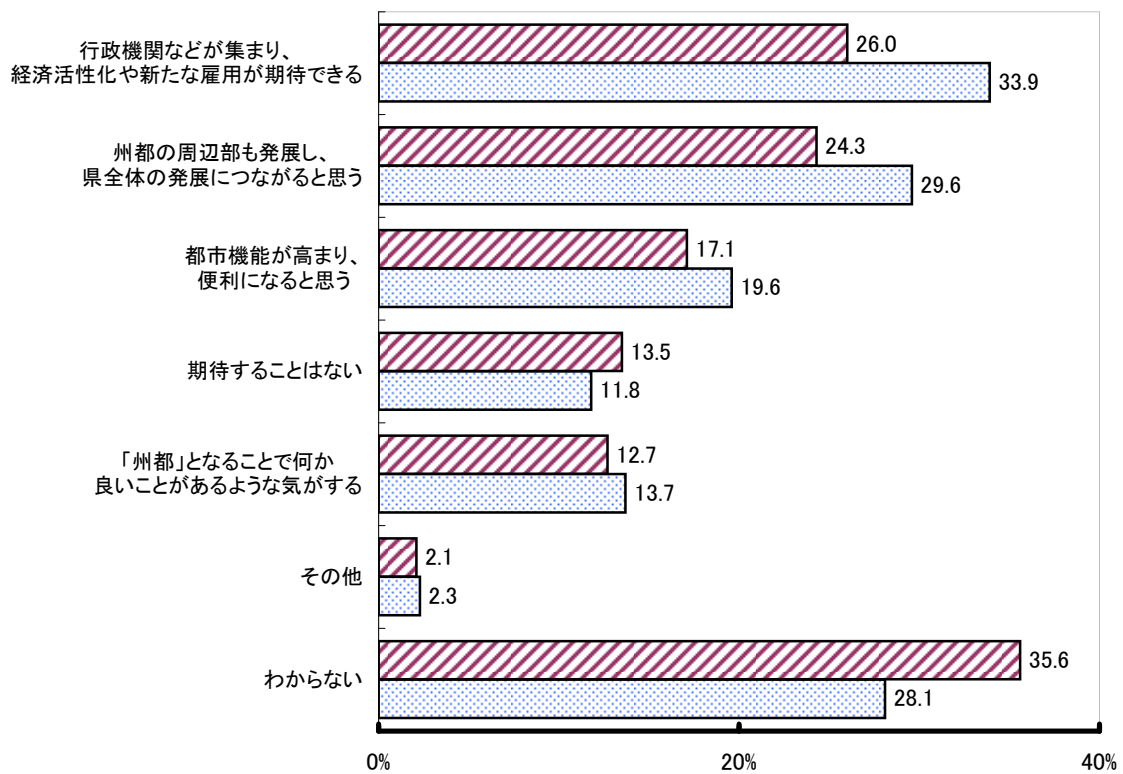


問43 州都に期待することは何ですか。

■ 2013年 n=764 M.T=131.3%
■ 2012年 n=797 M.T=139.0%

(2013年 MA:「わからない」以外は2つ以内)

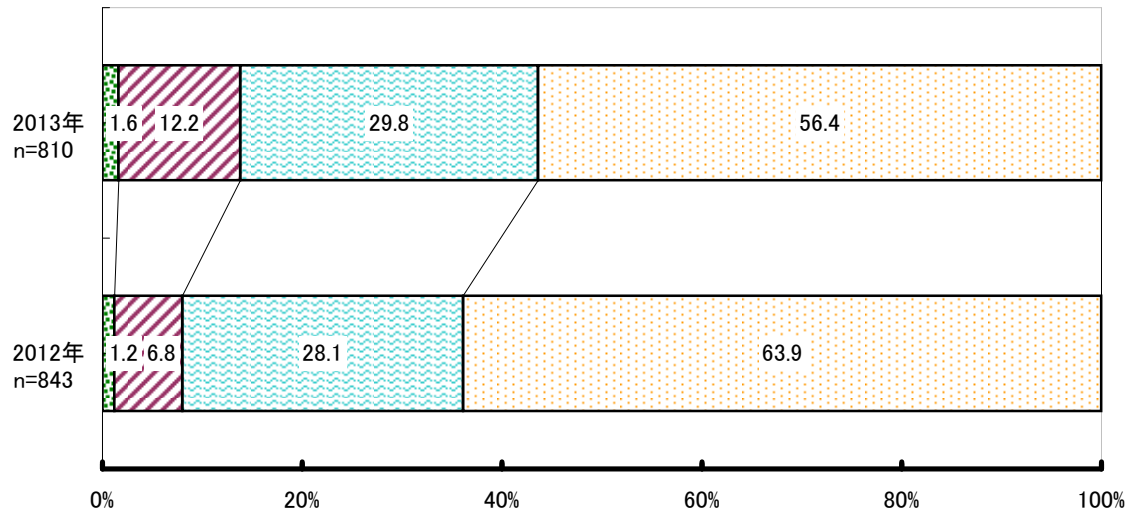
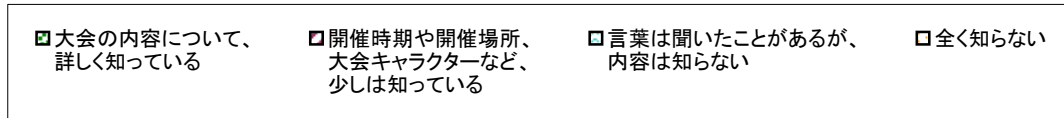
(2012年 MA: 2つ以内)



(21) 全国豊かな海づくり大会について

問44 あなたは、今年10月に熊本県で開催される「第33回全国豊かな海づくり大会～くまもと～」について知っていますか。

(SA)



(22) 広報について

問45 熊本県では、広報誌「県からのたより」、県政テレビ番組、週刊メールマガジンなど、いろいろな媒体で県の取り組みをお知らせしています。あなたは、県政に関するどんな情報が知りたいですか。

□ 2013年 n=784 M.T=242.5%
 ■ 2012年 n=832 M.T=234.7%
 ▨ 2011年 n=818 M.T=237.3%

(2013年 MA:「特にない」以外は3つ以内)

(2012年 MA:3つ以内)

